

青梅市まち・ひと・しごと創生総合戦略

定住・移住に関する意識調査【転出者】 結果報告書

目次

1. アンケート概要.....	1
2. アンケート結果.....	1
1. 基本属性.....	1
2. 転出理由、青梅市の住みやすさについて.....	8
3. 性別・年代別での分析.....	14
4. 地域別での分析.....	25

1. アンケート概要

- 調査期間:平成27(2015)年7月30日(木)～8月10日(月)
- 対象者:平成26(2014)年4月1日以降に青梅市から転出した男女1,000名
(住民基本台帳より無作為抽出)
- 設問数:13問(枝番含まず)
- 回答数:259名
- 回答率:25.9%

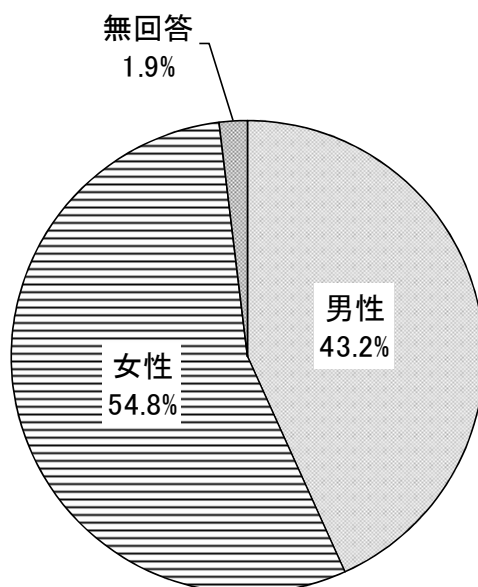
2. アンケート結果

1. 基本属性

問1 性別(○は1つだけ)

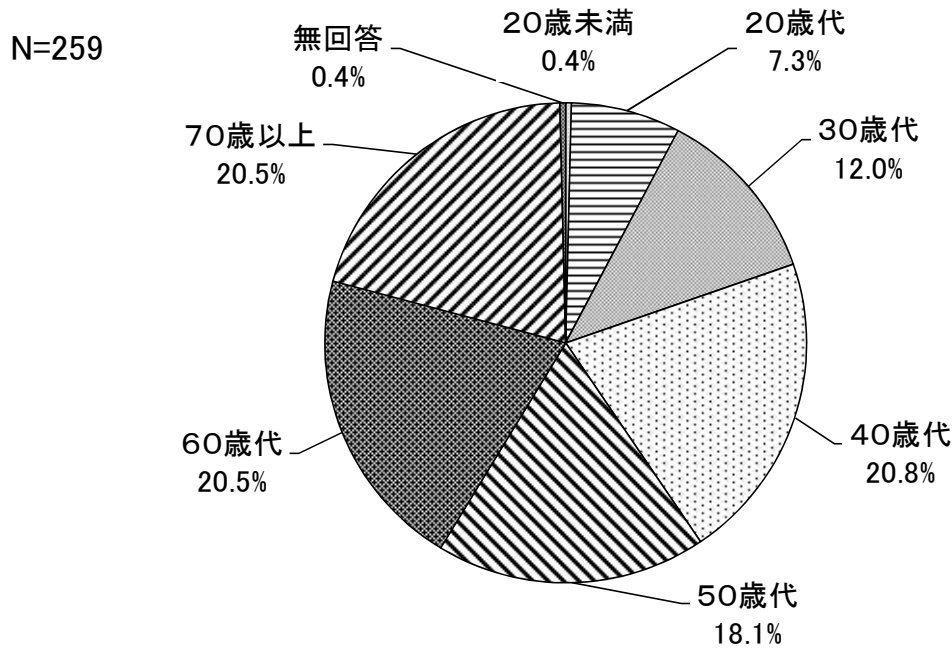
「男性」は43.2%、「女性」は54.8%です。

N=259



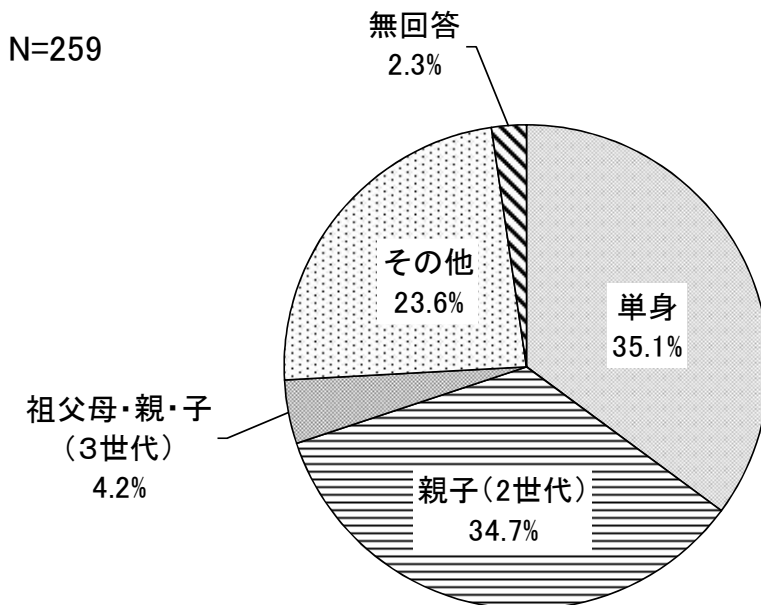
問2 年齢(○は1つだけ)

「40歳代」が20.8%で最も多く、次いで「60歳代」「70歳以上」が20.5%、「50歳代」が18.1%で続きます。



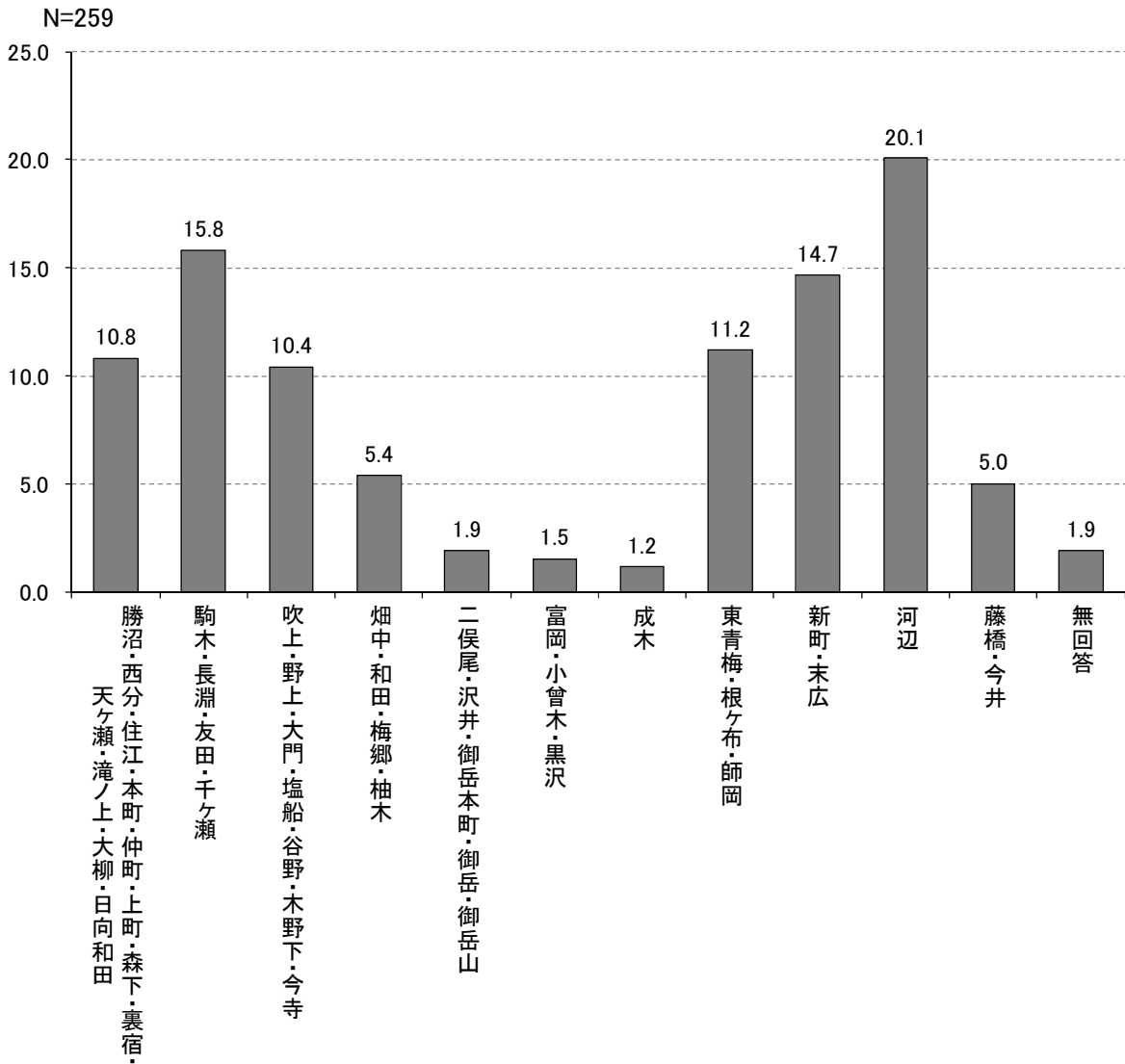
問3 あなたの同居家族の構成は、次のどれにあてはまりますか。(○は1つだけ)

「単身」が35.1%で最も多く、次いで「親子(2世代)」が34.7%で続きます。



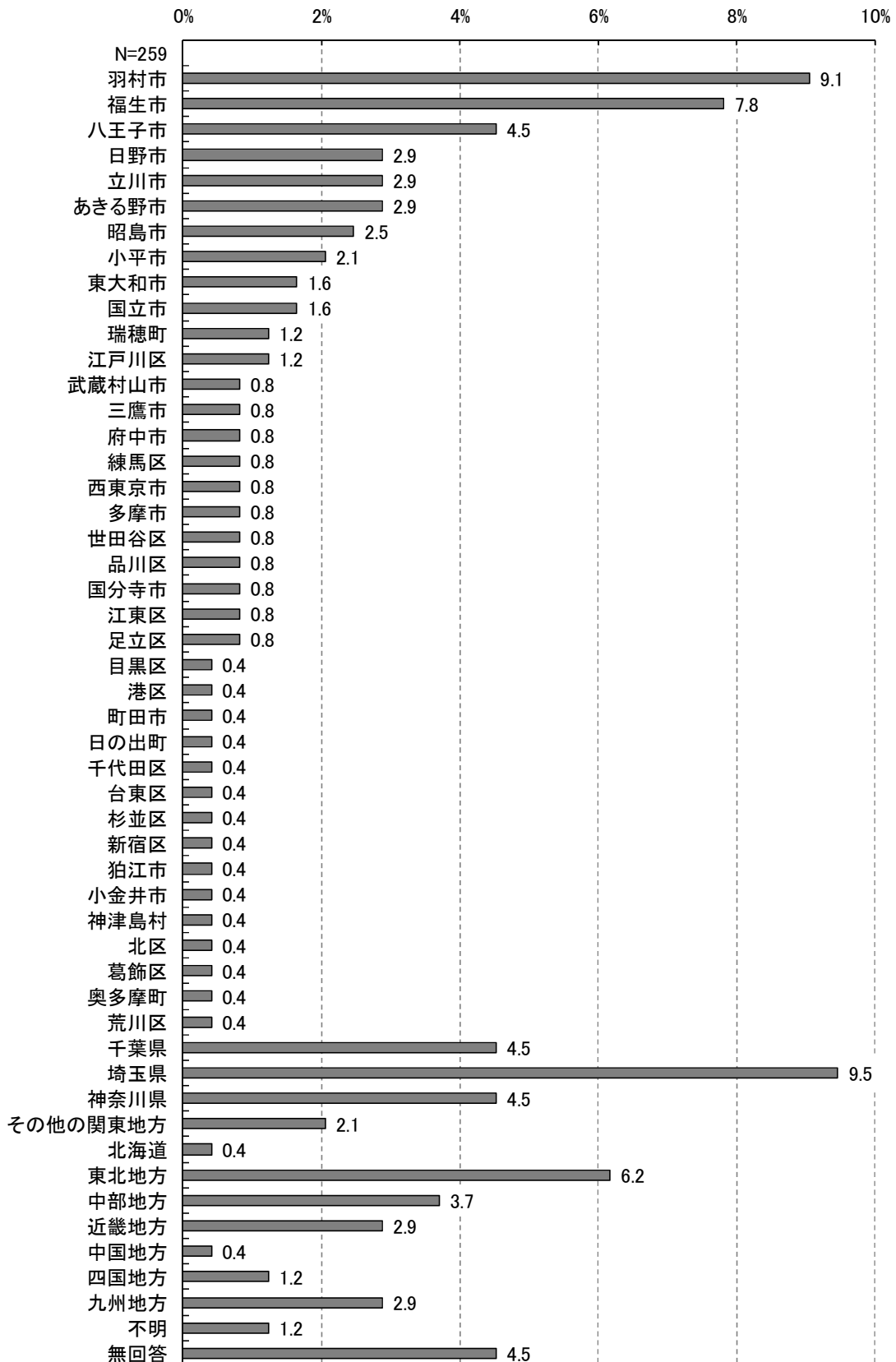
問4 現在お住まいの地域(ご住所)は次のどれにあてはまりますか。(○は1つだけ)

「河辺」が20.1%で最も多く、次いで「駒木・長瀬・友田・千ヶ瀬」が15.8%、「新町・広末」が14.7%、「東青梅・根ヶ布・師岡」が11.2%で続きます。



問5 青梅市からの転出先の住所はどちらになりますか。(自治体名を記入ください)

「羽村市」が9.1%で最も多く、次いで「福生市」が7.8%、「八王子市」が4.5%、「日野市」「立川市」「あきる野市」が2.9%で続きます。

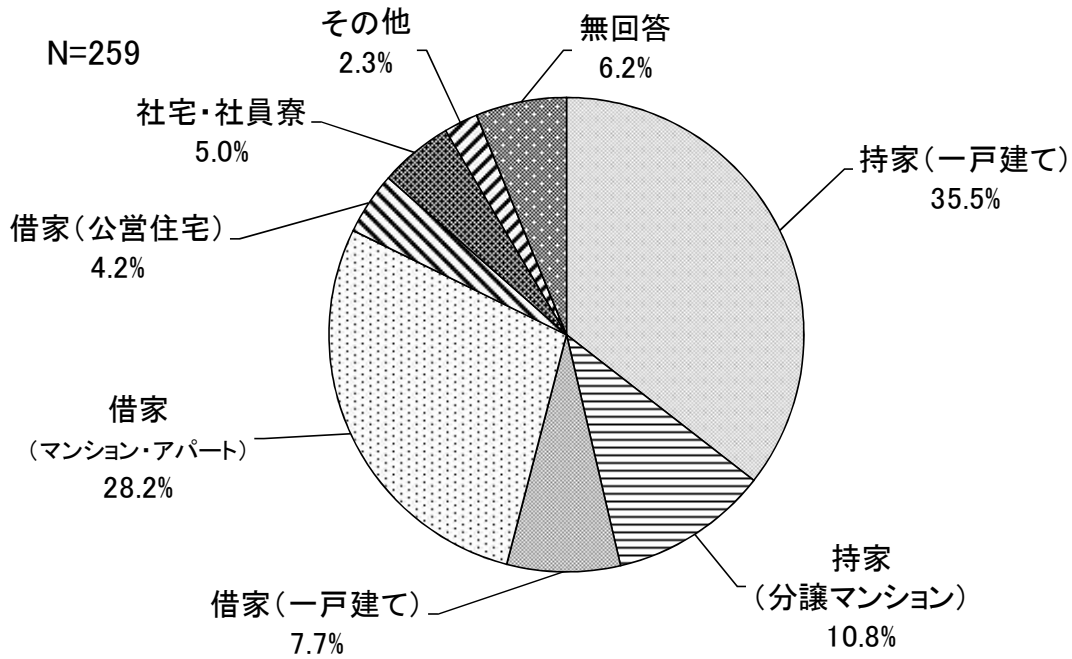


問6 転出前後のお住まい(住居)は次のどれにあてはまりますか。
(それぞれに○は1つだけ)

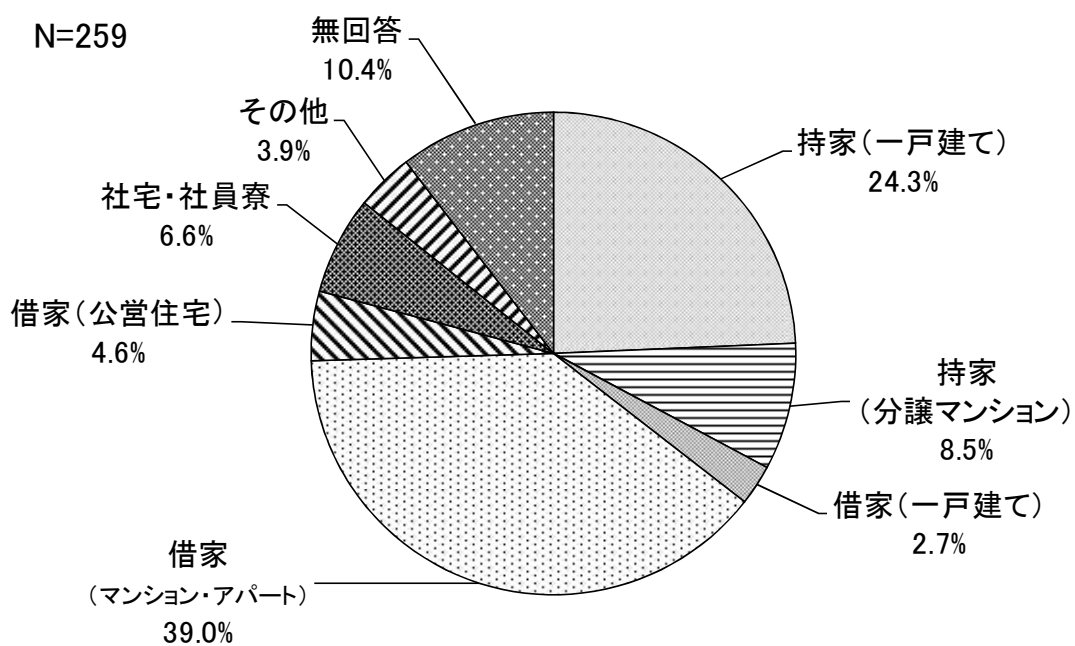
転出前では、「持家(一戸建て)」が35.5%で最も多く、次いで「借家(マンション・アパート)」が28.2%、「持家(分譲マンション)」が10.8%、「借家(一戸建て)」が7.7%で続きます。

転出後では、「借家(マンション・アパート)」が39.0%で最も多く、「持家(一戸建て)」が24.3%、「持家(分譲マンション)」が8.5%、「社宅・社員寮」が6.6%で続きます。

(転出前)

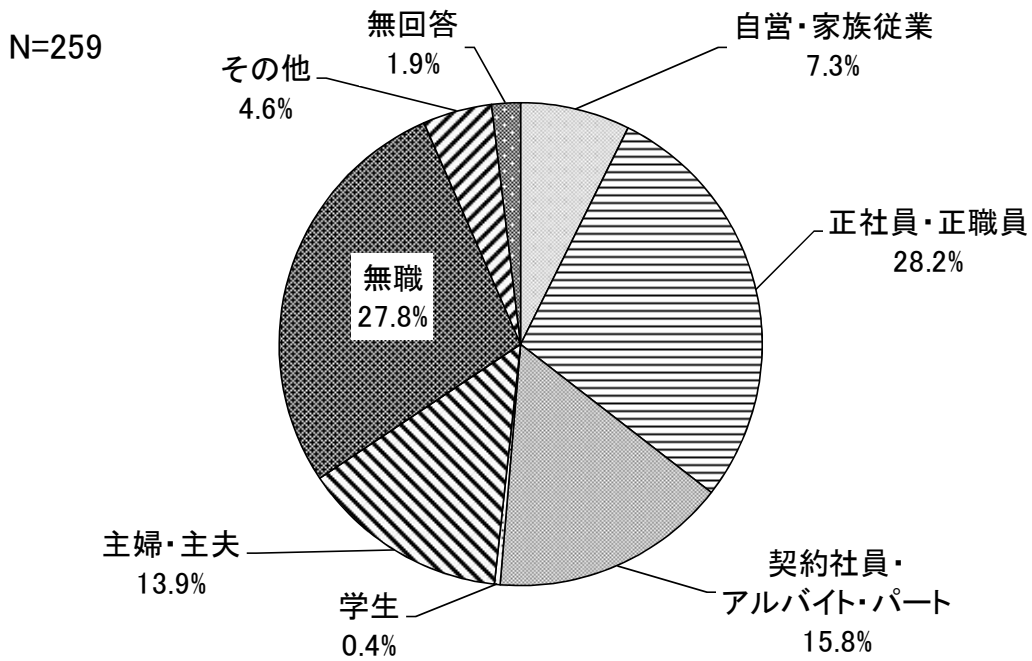


(転出後)



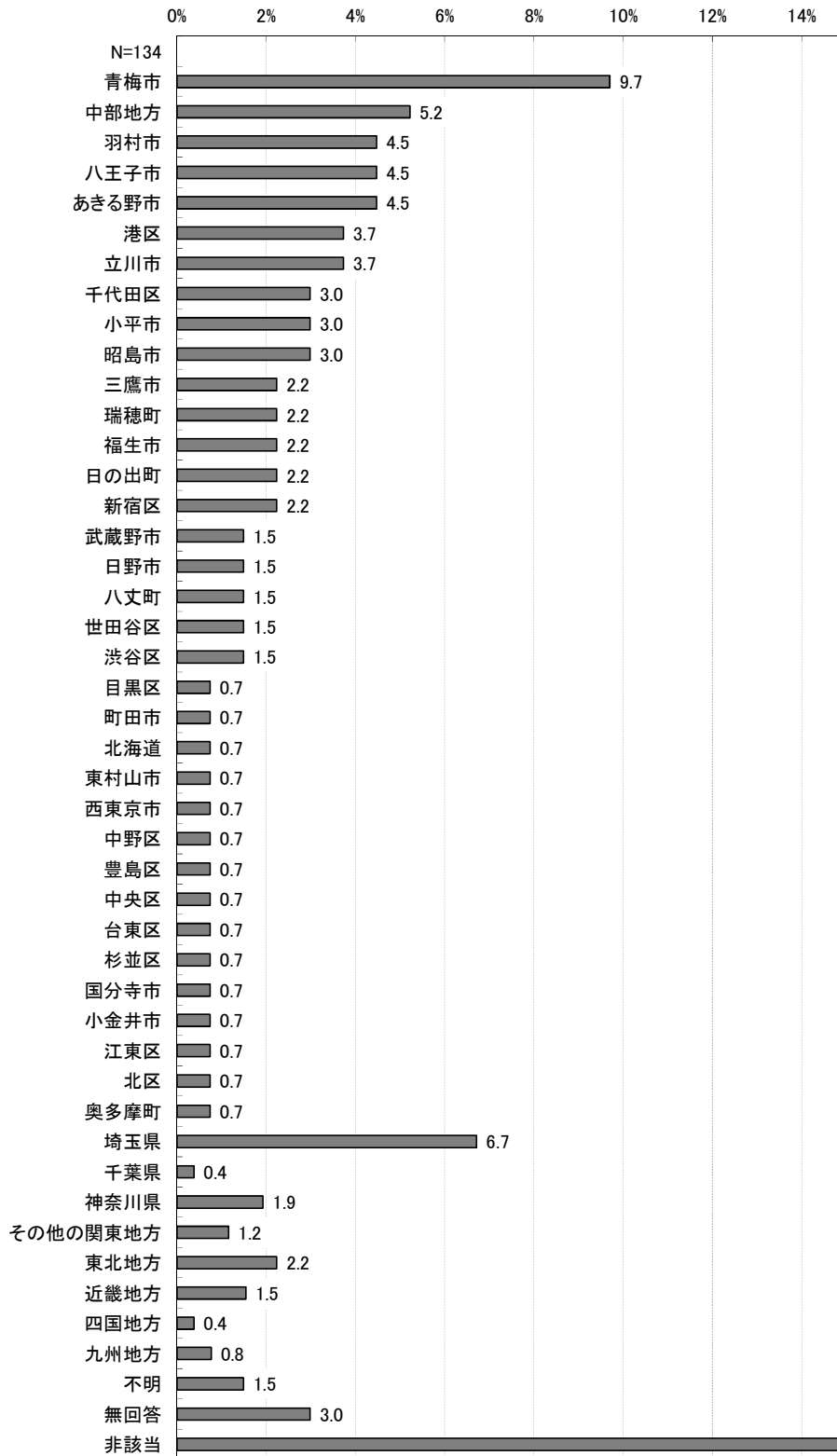
問7 職業は次のどれにあてはまりますか。(〇は1つだけ)

「正社員・正職員」が28.2%で最も多く、次いで「無職」が27.8%、「契約社員・アルバイト・パート」が15.8%、「主婦・主夫」が13.9%で続きます。



問7-1 (問7で「自営業・家族従業」「正社員・正職員」「契約社員・アルバイト・パート」「学生」と
 選択した134名の方が回答しています)
 どちらまで通勤・通学されていますか。(自治体名を記入ください)

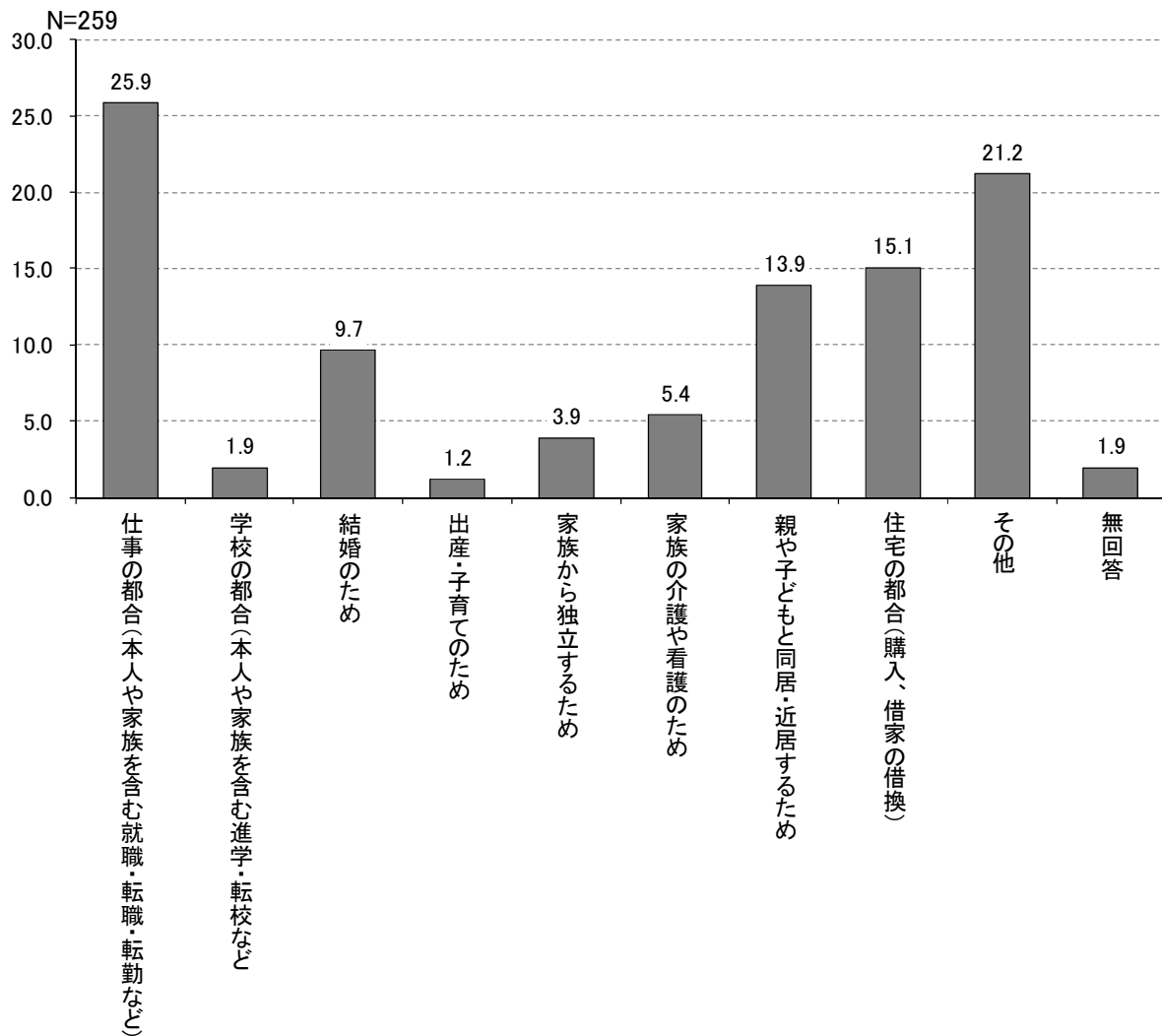
「青梅市」が9.7%で元も多く、次いで「中部地方」が5.2%、「羽村市」「八王子市」「あきる野市」が
 4.5%で続きます。



2. 転出理由、青梅市の住みやすさについて

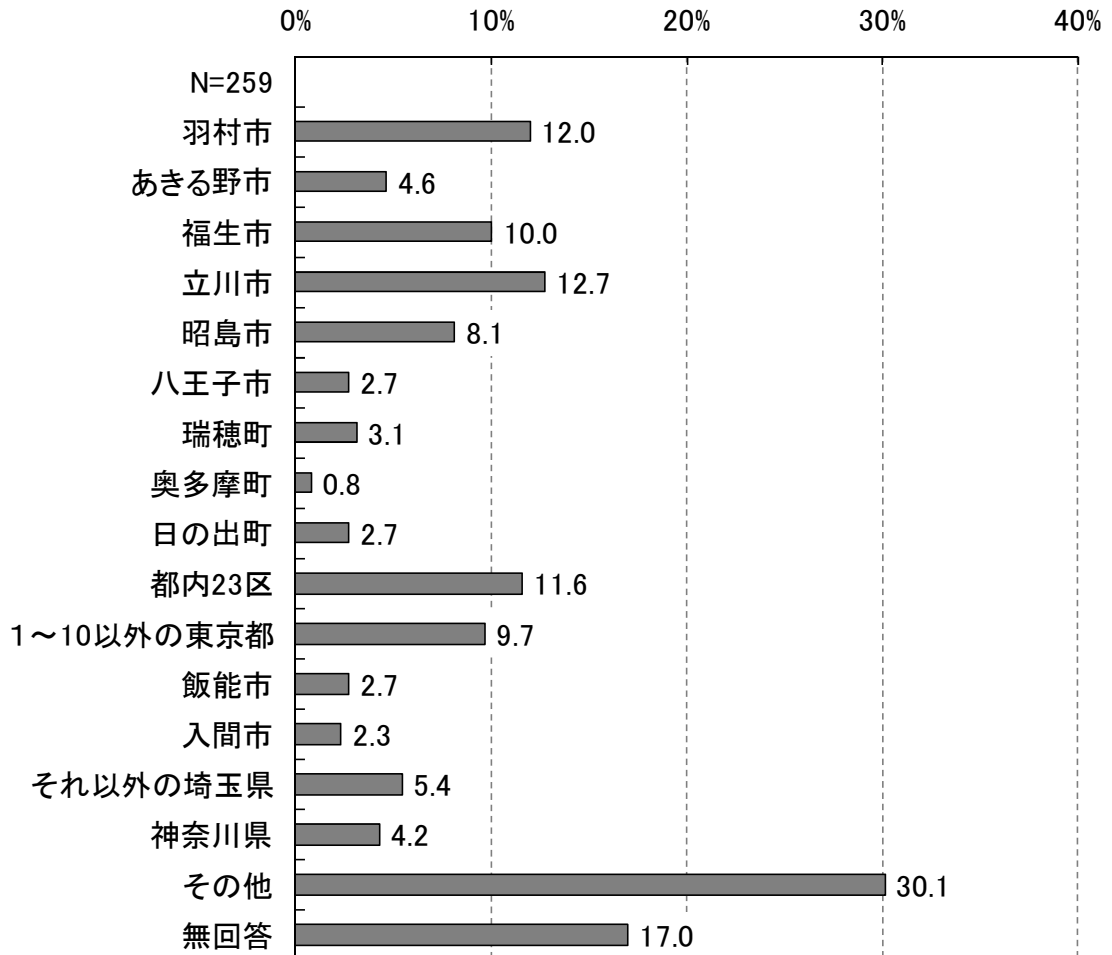
問8 転出した主な理由は何ですか。(○は1つだけ)

「仕事の都合(本人や家族を含む就職・転職・転勤など)」が25.9%で最も多く、次いで「住宅の都合(購入、借家の借換)」が15.1%、「親や子どもと同居・近居するため」が13.9%です。



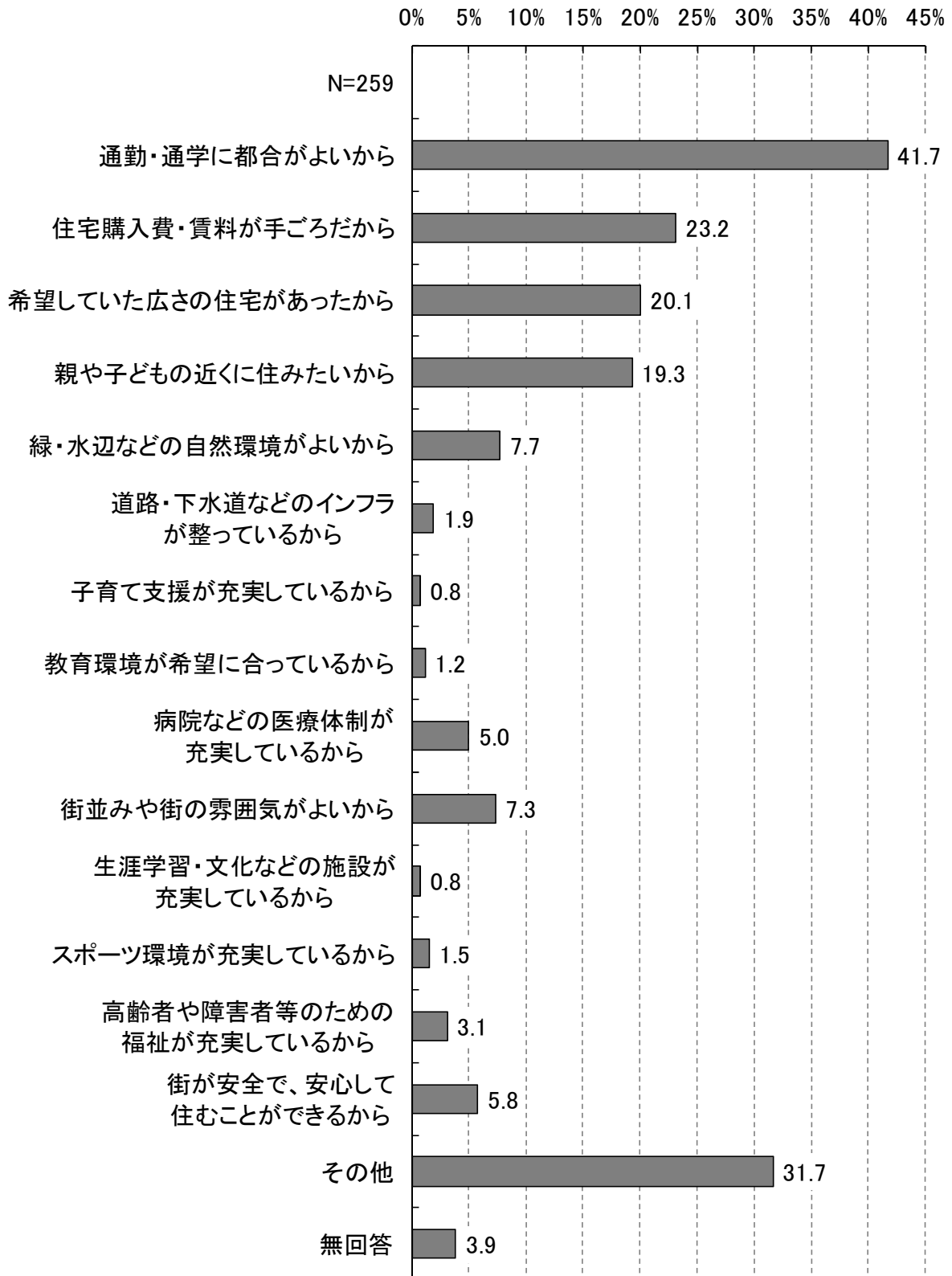
問9 引っ越し先を選択する際、現在お住まいの自治体以外に、どの自治体が候補に挙がりましたか。(〇はあてはまるものすべて)

「立川市」が12.7%で最も多く、次いで「羽村市」が12.0%、「都内23区」が11.6%、「福生市」が10.0%で続きます。



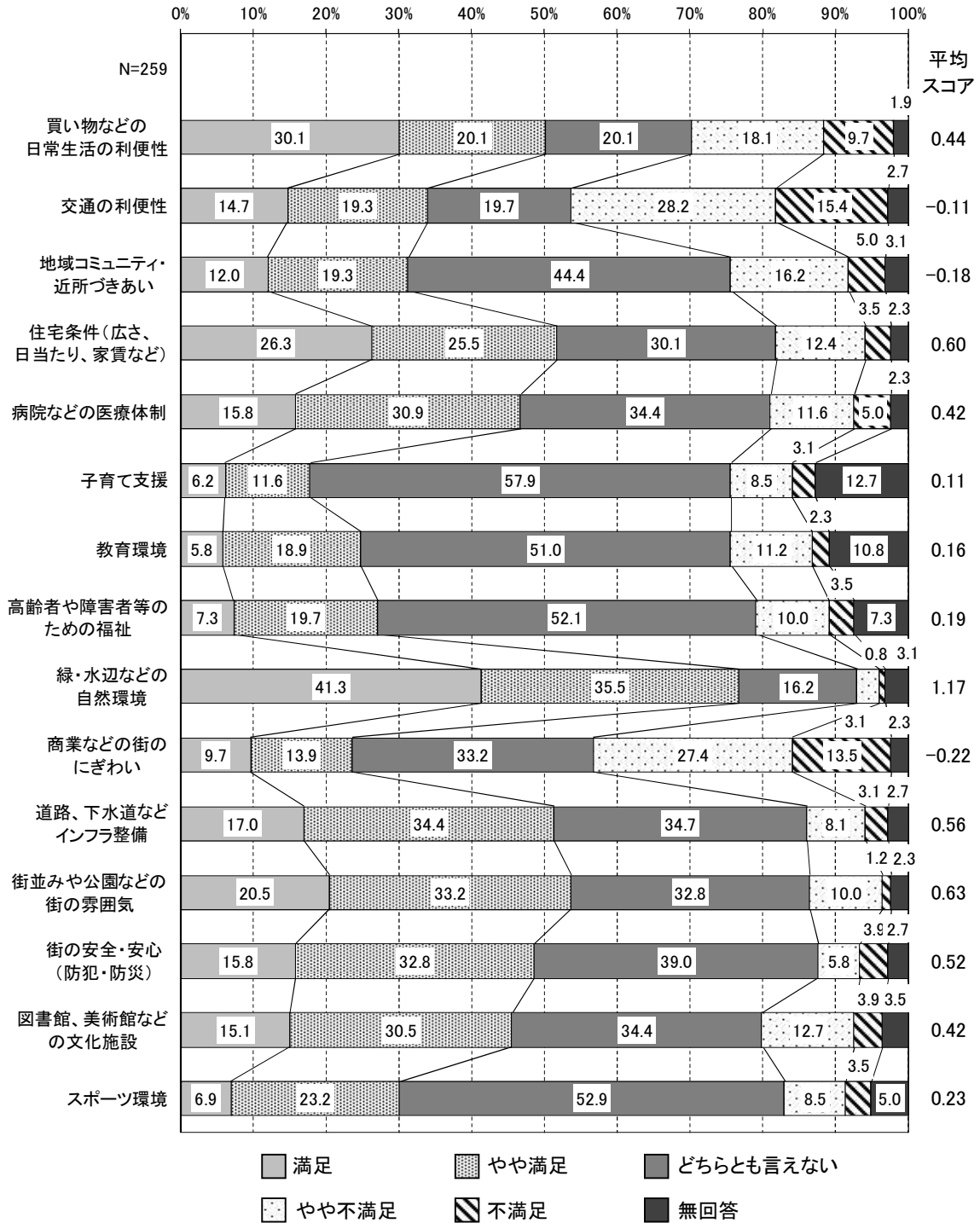
問10 現在、お住まいの自治体を選択した理由は何ですか。(〇は3つまで)

「通勤・通学に都合がよいから」が41.7%で最も多く、次いで「住宅購入費・賃料が手ごろだから」が23.2%、「希望していた広さの住宅があったから」が20.1%、「親や子どもの近くに住みたいから」が19.3%で続きます。



問11 青梅市にお住まいになっていた時、次の項目についてどのように思っていましたか。

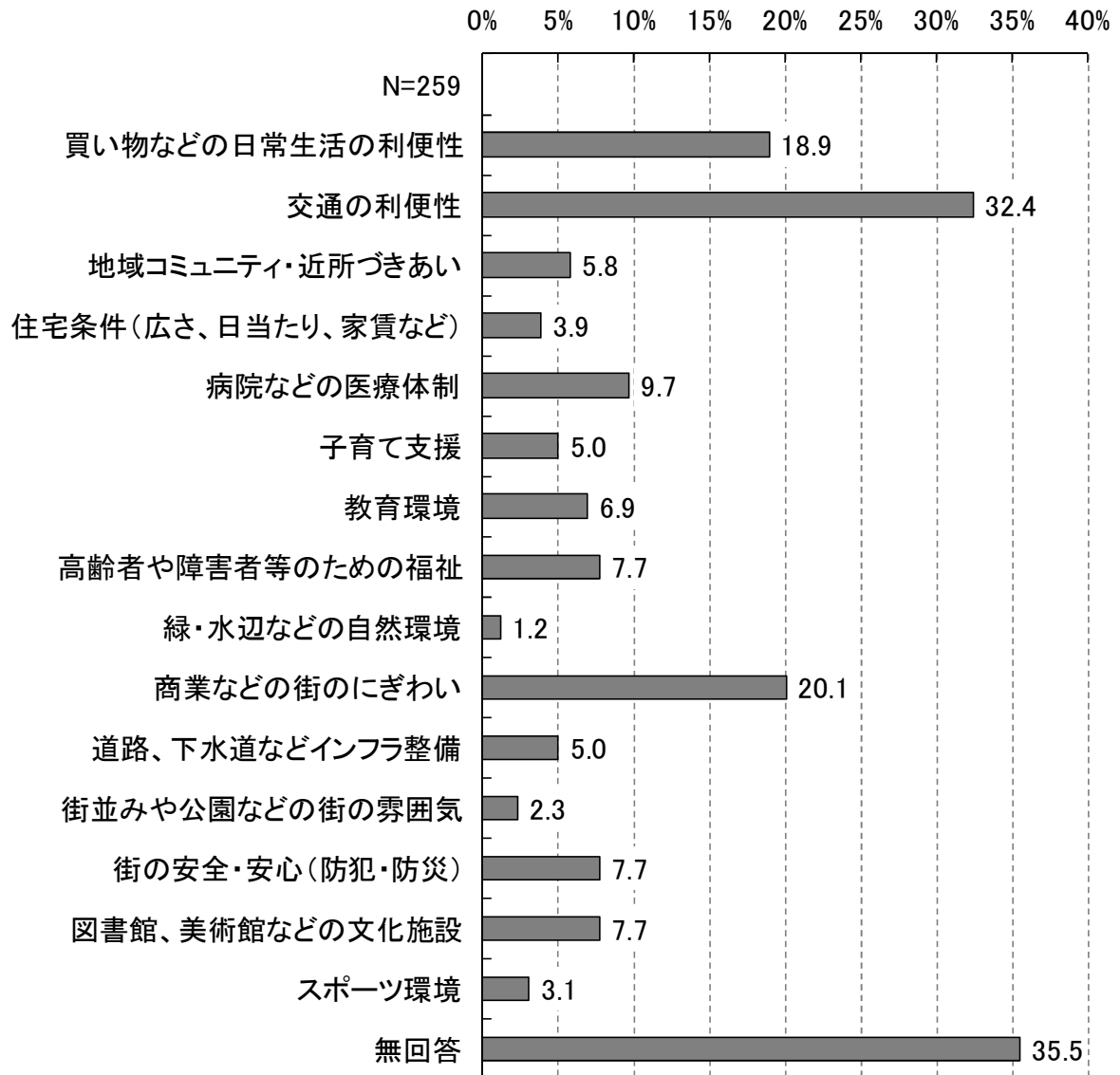
「買い物などの日常生活の利便性」「住宅条件(広さ、日当たり、家賃など)」「緑・水辺などの自然環境」「道路・下水道などのインフラ整備」「街並みや公園などの街の雰囲気」は、「満足」と「やや満足」の合計が5割を超えています。平均スコア¹では、総じてプラスになっていますが、「商業などの街のにぎわい」が-0.22、「地域コミュニティ・近所づきあい」が-0.18、「交通の利便性」が-0.11となっています。



¹ 平均スコアの算出方法は、{(満足を選んだ人数)×2点+(やや満足)×1点-(やや不満足)×1点-(不満足)×2点}÷(総数-無回答の人数)です。「どちらとも言えない」をのぞき、4つの選択肢の回答者数を加味した平均値を算出できます。

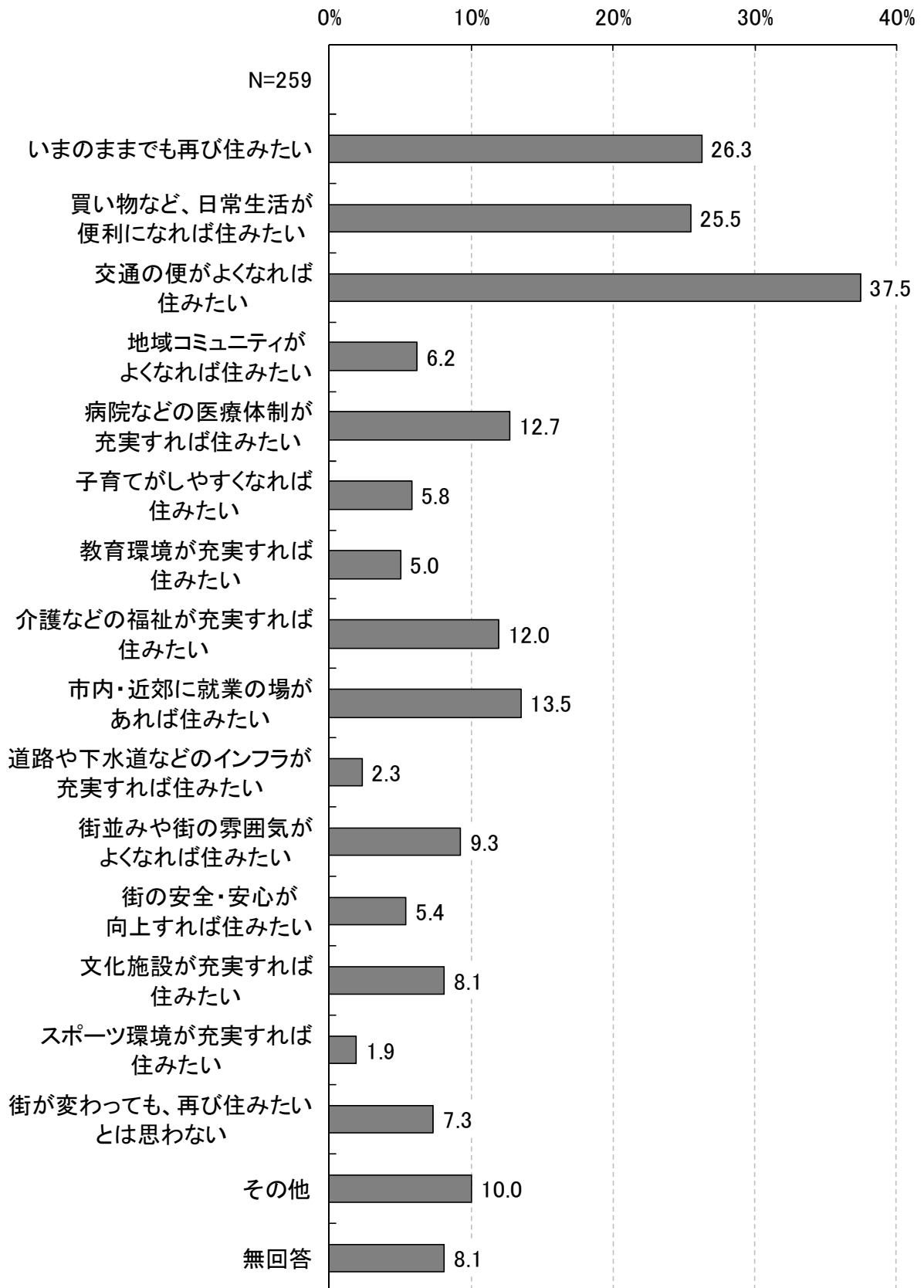
問12 問11の15項目のうち、最も改善すべきだと思ったものを3つ以内で選んでください。特になければ空欄にしてください。

「交通の利便性」が32.4%で最も多く、次いで「商業などの街のにぎわい」が20.1%、「買い物などの日常生活の利便性」が18.9%で続きます。



問13 青梅市がどのような街になれば、再び住みたいと思いますか。(〇は3つまで)

「交通の便がよくなれば住みたい」が37.5%で最も多く、次いで「いまのままでも再び住みたい」が26.3%、「買い物など、日常生活が便利になれば住みたい」が25.5%で続きます。

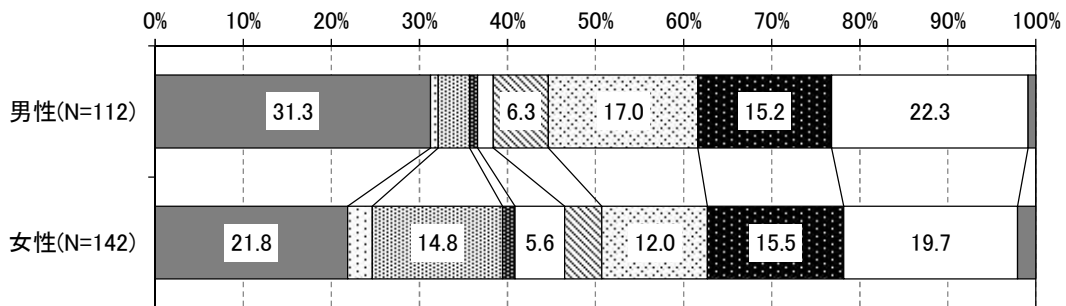


3. 性別・年代別での分析

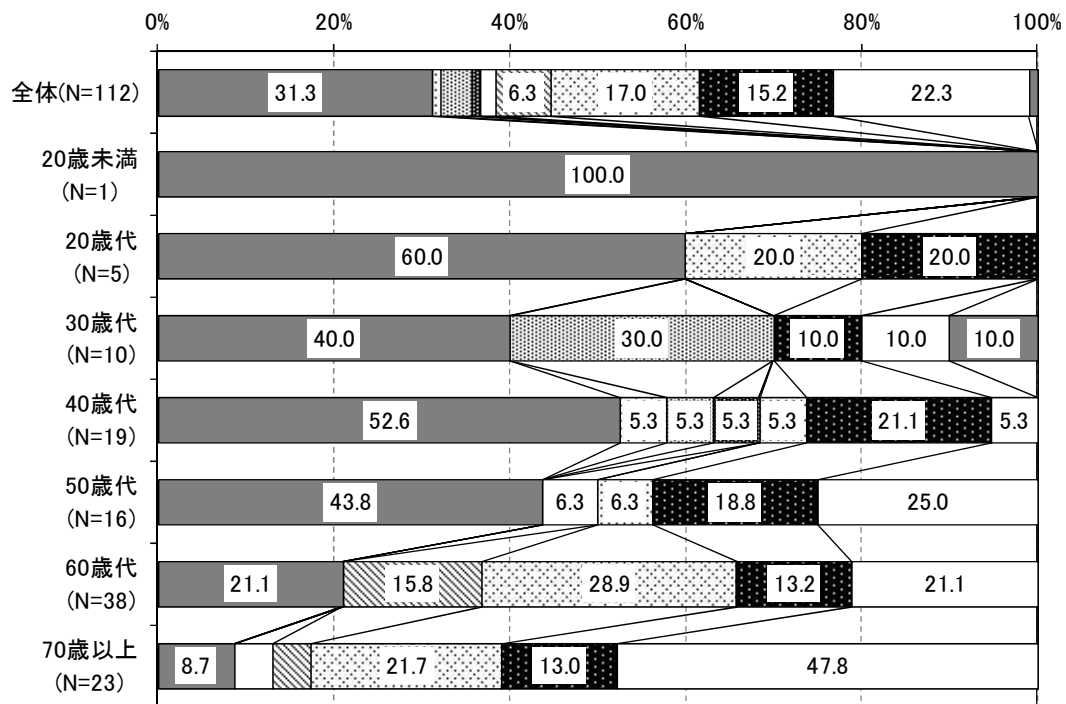
問8 転出した主な理由は何ですか。(〇は1つだけ)

性別で見ると、男性よりも女性の方が「結婚のため」が多いです。一方、男性は女性にくらべると「仕事の都合(本人や家族を含む就職・転職・転勤など)」「親や子どもと同居・近居するため」が多いです。

男性に関しては、20～50歳代では「仕事の都合(本人や家族を含む就職・転職・転勤など)」が多く、60歳代・70歳以上では「親や子どもと同居・近居するため」が多いです。30歳代では特に「結婚のため」が多いです。



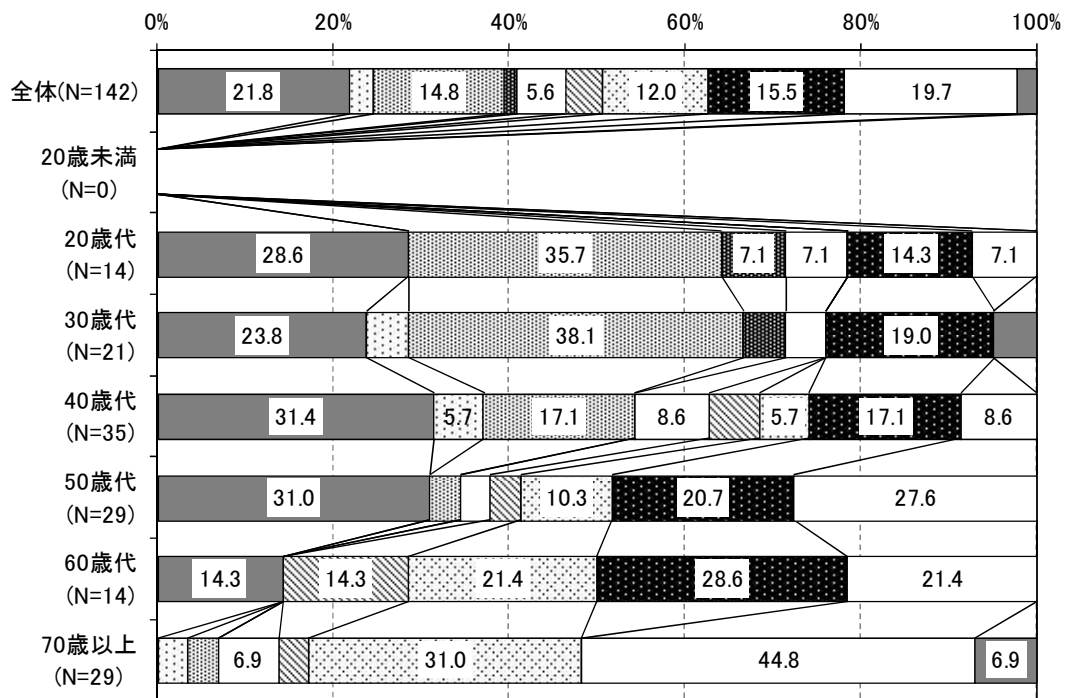
【性別でみた主な転出理由】



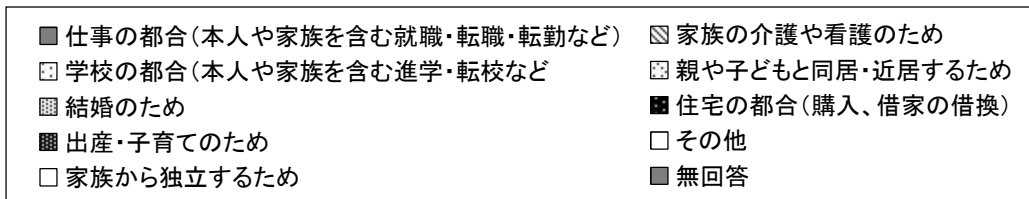
【男性:年代別にみた主な転入理由】

- 仕事の都合(本人や家族を含む就職・転職・転勤など)
- ▨ 学校の都合(本人や家族を含む進学・転校など)
- ▩ 結婚のため
- 出産・子育てのため
- 家族から独立するため
- ▨ 家族の介護や看護のため
- ▩ 親や子どもと同居・近居するため
- 住宅の都合(購入、借家の借換)
- その他
- 無回答

女性に関しては、男性と同じく20～50歳代では「仕事の都合(本人や家族を含む就職・転職・転勤など)」が多く、60歳代・70歳以上では「親や子どもと同居・近居するため」が多いです。20歳代・30歳代では「結婚のため」が多いです。

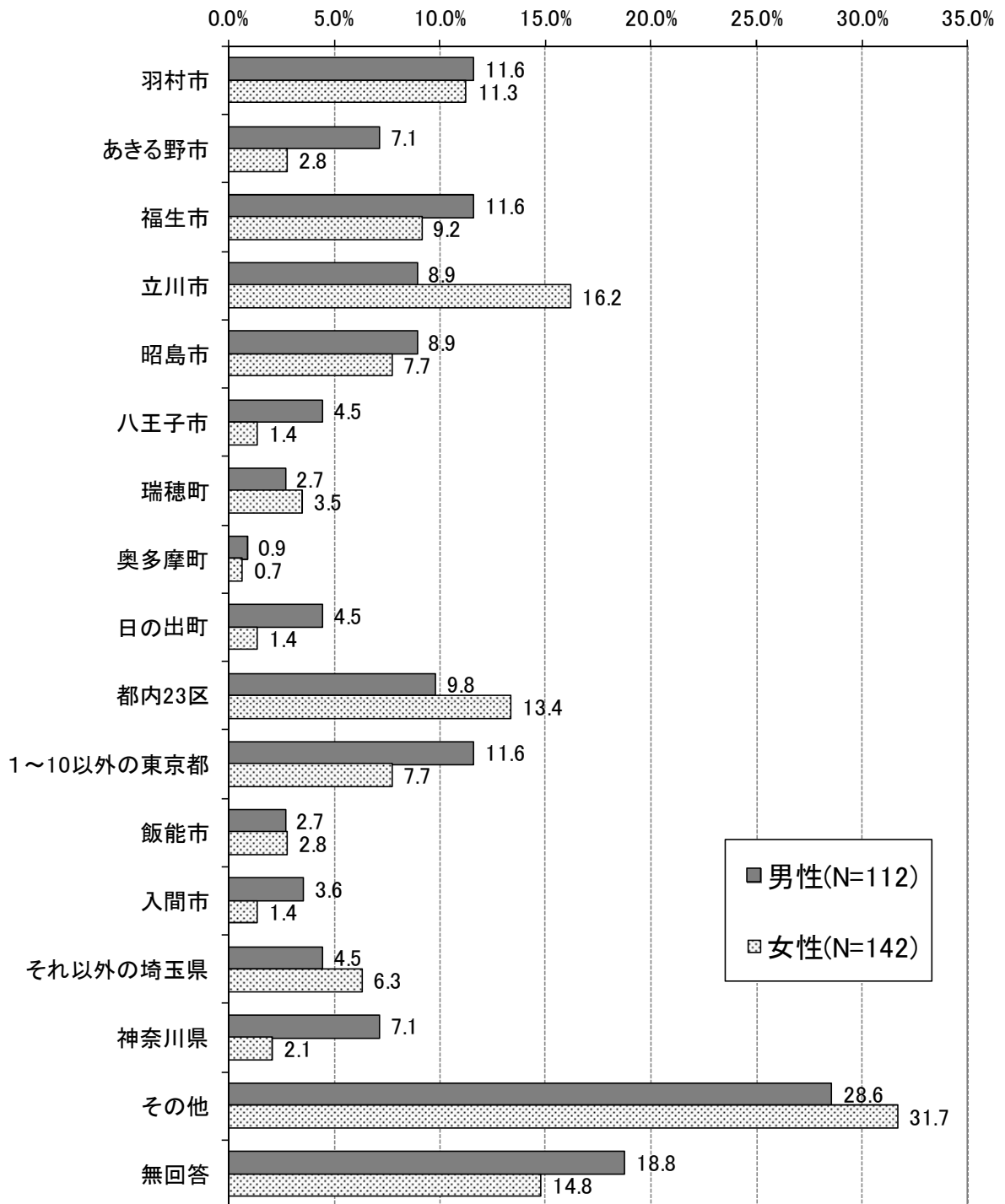


【女性：年代別にみた主な転入理由】



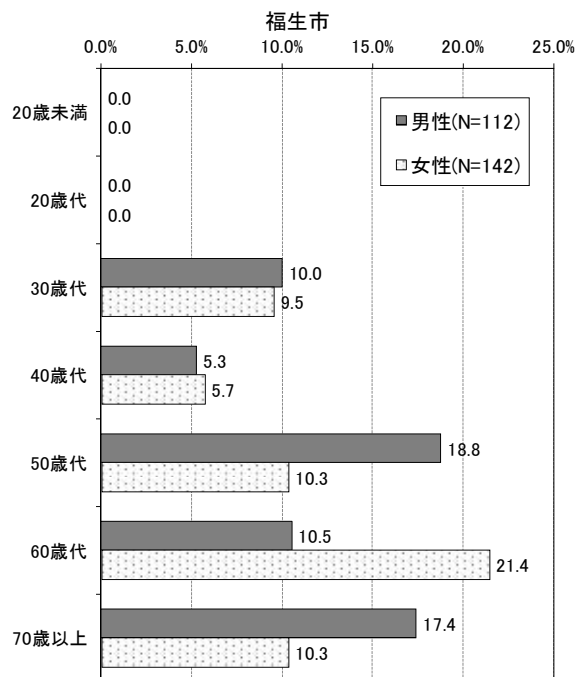
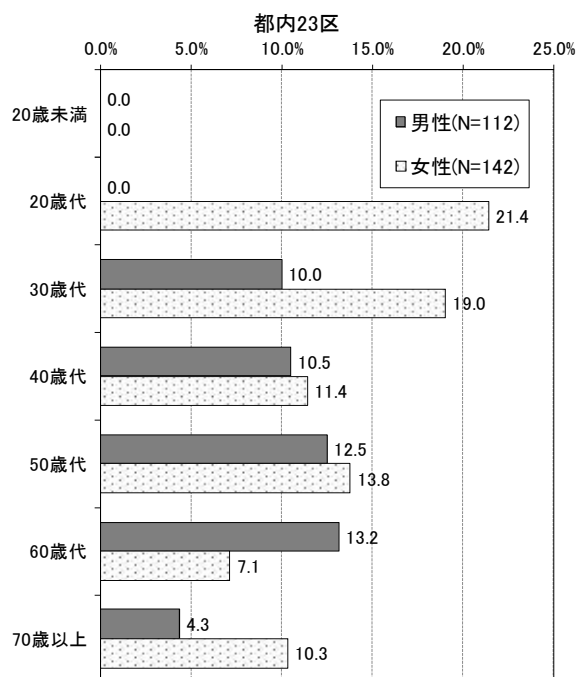
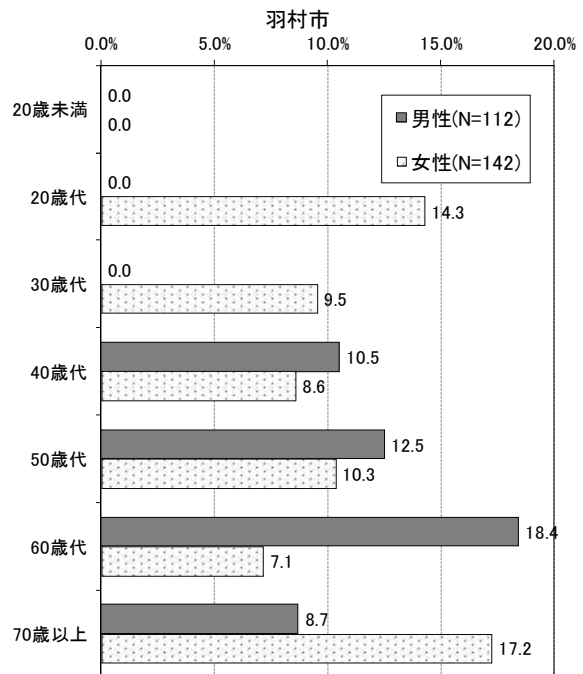
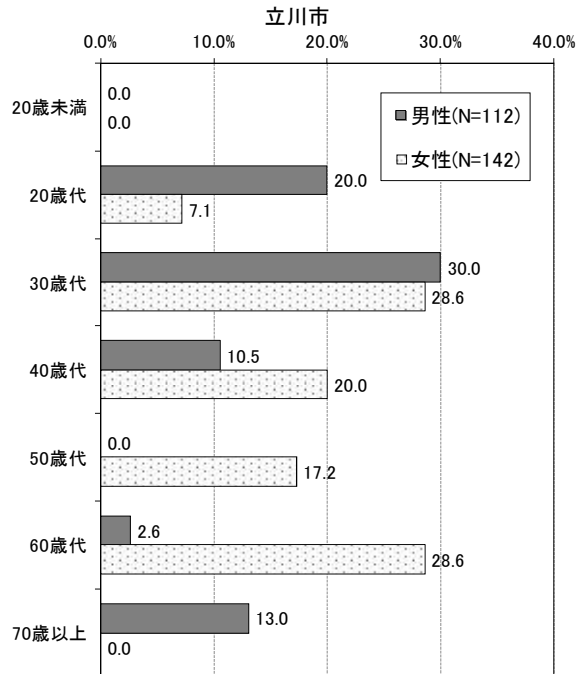
問9 引っ越し先を選択する際、現在お住まいの自治体以外に、どの自治体が候補に挙がりましたか。(〇はあてはまるものすべて)

性別で見ると、「あきる野市」「福生市」で男性の方が多く、「立川市」「都内23区」は女性の方が多いです。



【性別でみた候補に挙がった自治体】

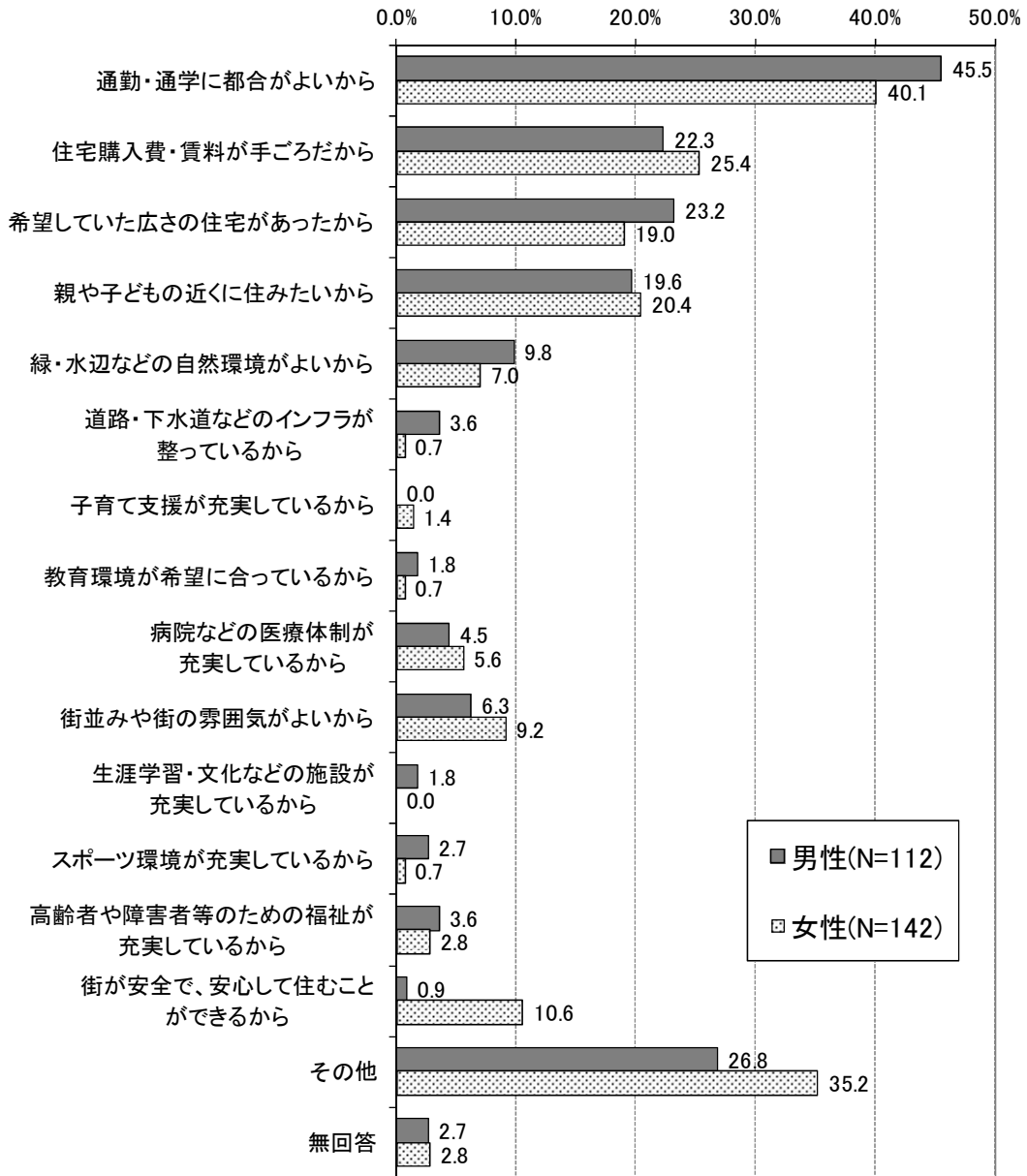
上位4項目について、性別・年代別にみると、「立川市」「羽村市」に関しては、女性に年齢での偏りが大きくないですが、男性は「立川市」は比較的若い世代、「羽村市」は比較的高齢の世代が多いです。「都内23区」は特に20～30歳代の女性が多いです。「福生市」は50歳代の男性・60歳代の女性が多いです。



【性別・年代別にみた候補に挙げた自治体(上位4項目)】

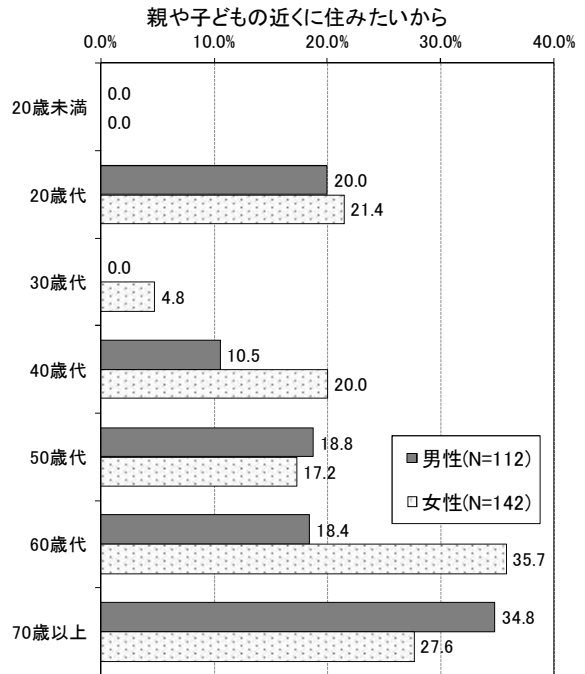
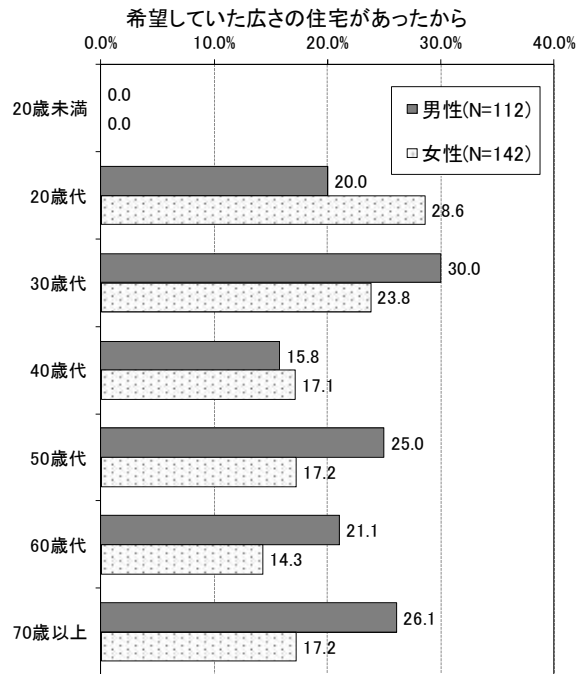
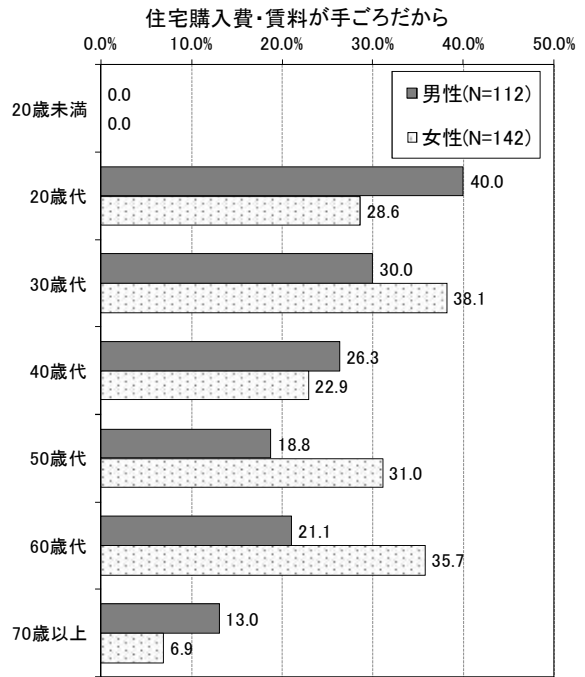
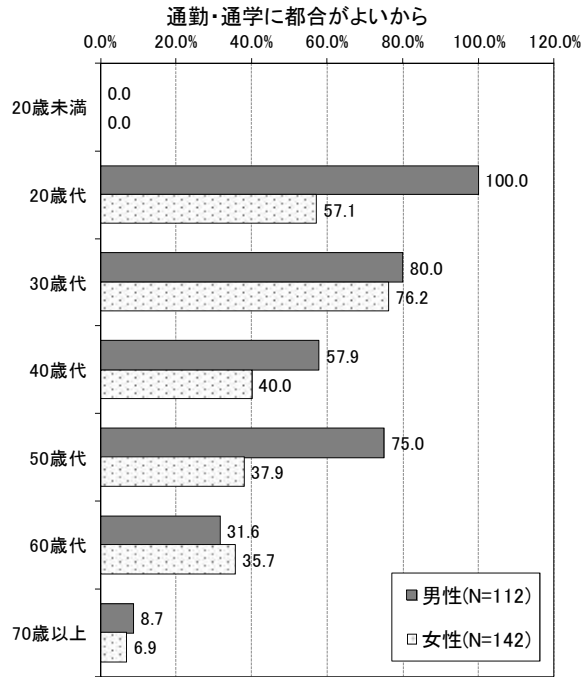
問10 現在、お住まいの自治体を選択した理由は何ですか。(〇は3つまで)

性別での大きな違いはなく、5%以上の差があるのは「通勤・通学に都合がよいから」で、女性よりも男性の方が多いです。



【性別でみた転入先を選択した理由】

上位4項目について、性別・年代別にみると、「住宅購入費・賃料が手ごろだから」に関しては、男性において年齢が上がるにつれて少なくなります。「親や子どもの近くに住みたいから」については、30歳代・50歳代の女性で特に多いです。



【性別・年代別にみた転入先を選択した理由(上位4項目)】

問11 青梅市にお住まいになっていた時、次の項目についてどのように思っていましたか。

各項目の平均スコアを性別で見ると、「買い物などの日常生活の利便性」にて女性よりも男性の方が多いです。

性別・年代別にみると、「地域コミュニティ・近所づきあい」が男性・女性ともに年代によるばらつきがあるほか、「子育て支援」「教育環境」も女性において年代のばらつきがあります。

項目	買い物などの日常生活の利便性		交通の利便性		地域コミュニティ・近所づきあい		住宅条件(広さ・日当たり・家賃など)		病院などの医療体制	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
全体	0.32	0.16	-0.03	-0.06	0.10	0.07	0.30	0.30	0.25	0.17
20歳未満	0.50	-	1.00	-	1.00	-	1.00	-	0.50	-
20歳代	0.40	0.21	0.50	-0.14	0.20	0.29	0.30	0.43	0.20	0.21
30歳代	0.20	0.02	-0.30	-0.12	0.00	0.07	0.20	0.38	0.05	0.07
40歳代	0.13	0.33	-0.16	0.11	0.16	-0.06	0.11	0.23	0.19	0.27
50歳代	0.48	0.16	-0.09	-0.07	0.03	0.03	0.47	0.22	0.44	0.17
60歳代	0.26	0.14	-0.07	-0.04	0.05	0.00	0.33	0.21	0.29	0.21
70歳以上	0.48	0.02	0.14	-0.18	0.19	0.21	0.31	0.40	0.19	0.09

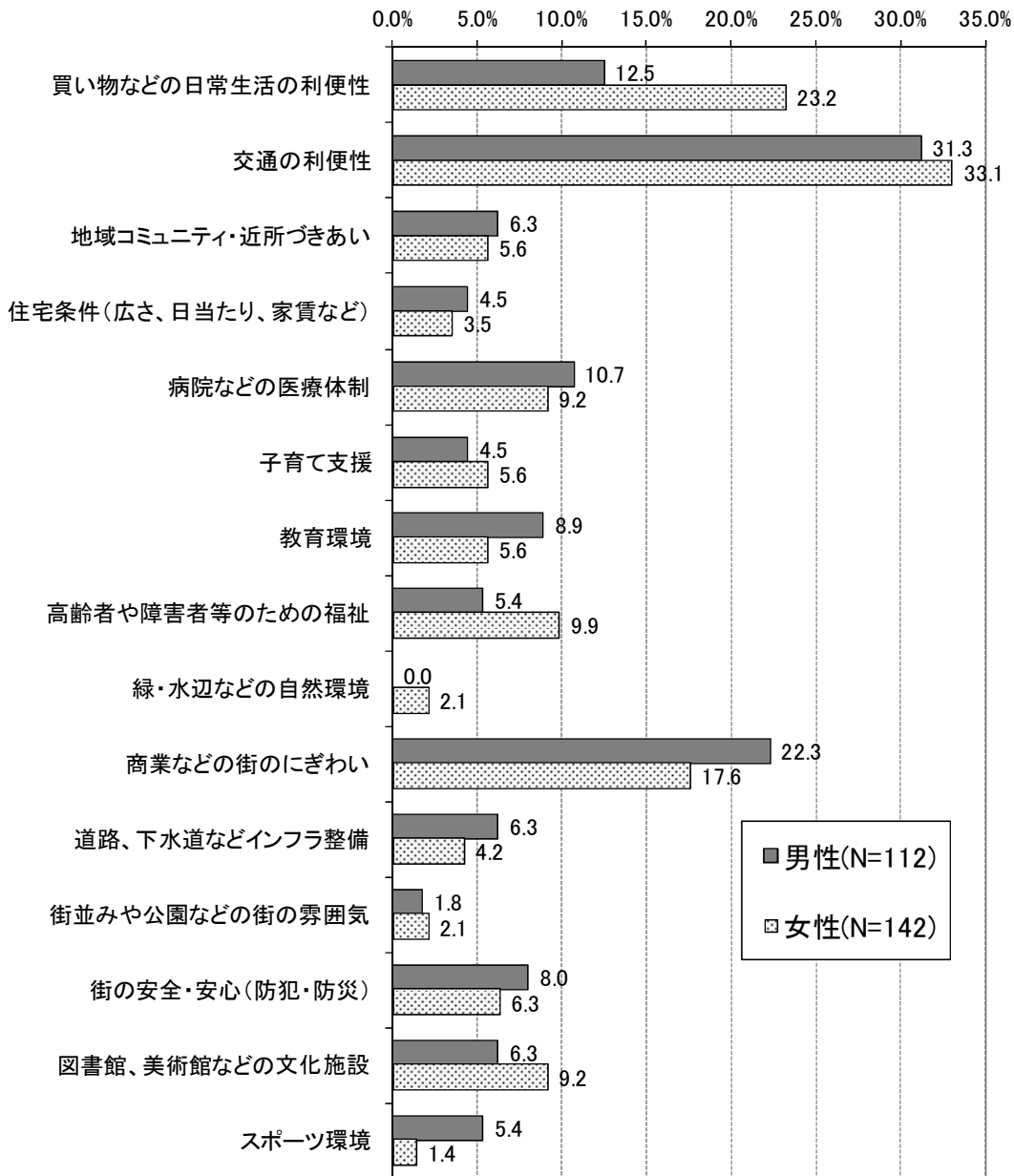
項目	子育て支援		教育環境		高齢者や障害者等のための福祉		緑・水辺などの自然環境		商業や工業などの産業	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
全体	0.08	0.03	0.09	0.08	0.07	0.11	0.61	0.54	-0.15	-0.07
20歳未満	0.00	-	0.00	-	0.50	-	1.00	-	0.00	-
20歳代	0.20	-0.07	0.40	-0.04	0.30	0.07	0.50	0.64	0.20	-0.04
30歳代	0.00	0.02	-0.10	0.05	0.00	-0.07	0.55	0.57	-0.50	-0.17
40歳代	0.05	0.12	0.00	0.12	-0.08	0.13	0.55	0.56	-0.21	-0.04
50歳代	0.23	-0.03	0.13	0.12	0.17	0.09	0.63	0.51	-0.09	-0.03
60歳代	0.07	0.04	0.13	0.04	0.08	0.07	0.70	0.54	-0.20	-0.07
70歳以上	0.03	0.04	0.08	0.09	0.07	0.27	0.55	0.50	0.02	-0.09

項目	道路・下水道などインフラ整備		街並みや公園などの街の雰囲気		街の安全・安心(防犯・防災)		図書館・美術館などの文化施設		スポーツ環境	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
全体	0.26	0.29	0.28	0.35	0.26	0.27	0.17	0.24	0.16	0.08
20歳未満	0.00	-	0.50	-	0.50	-	0.00	-	0.00	-
20歳代	0.40	0.39	0.50	0.43	0.50	0.32	0.60	0.25	0.00	0.11
30歳代	0.20	0.14	0.25	0.36	0.15	0.24	0.05	0.17	-0.05	-0.12
40歳代	0.18	0.36	0.24	0.43	0.11	0.24	0.00	0.31	0.11	0.12
50歳代	0.28	0.34	0.25	0.36	0.41	0.29	0.32	0.21	0.39	0.14
60歳代	0.25	0.37	0.29	0.32	0.30	0.37	0.17	0.43	0.14	0.11
70歳以上	0.33	0.18	0.29	0.21	0.19	0.25	0.15	0.16	0.22	0.09

【性別・年代別にみた各項目の平均スコア】

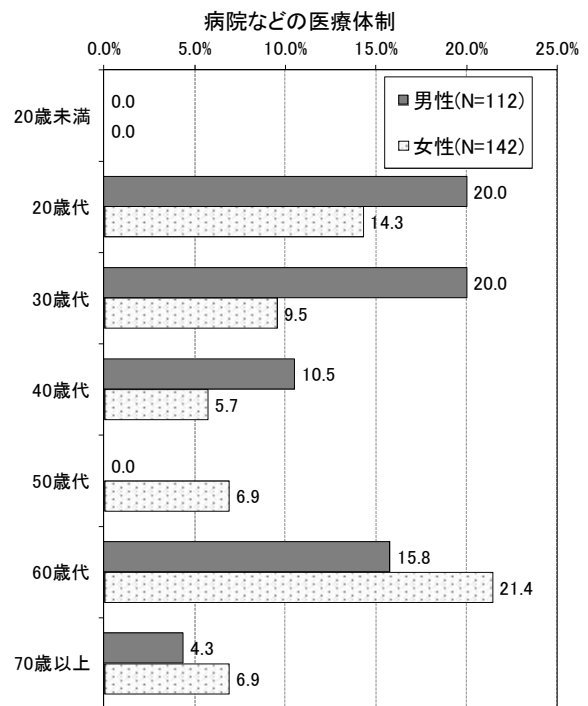
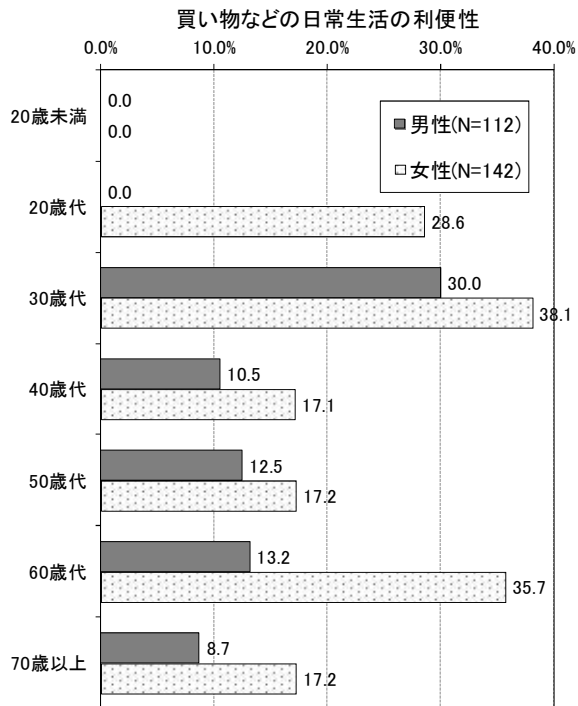
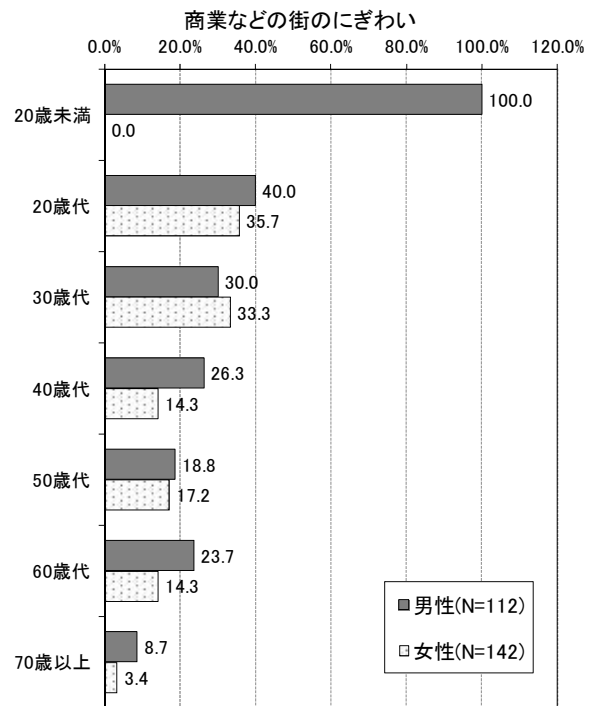
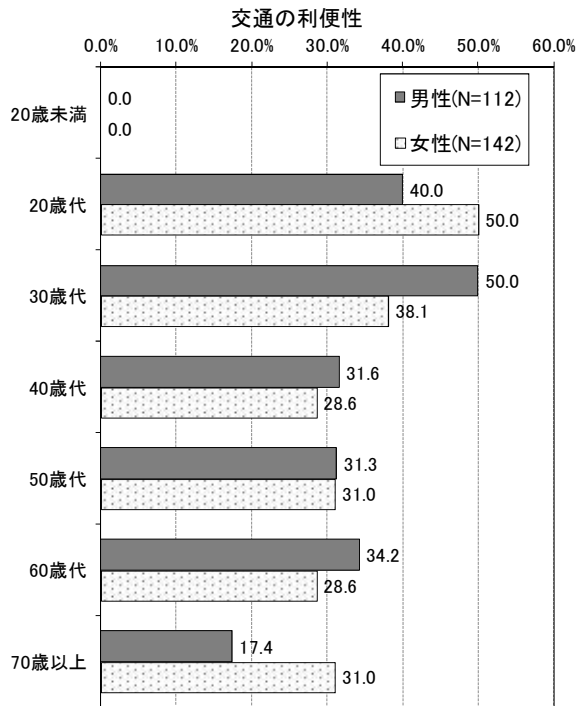
問12 問11の15項目のうち、最も改善すべきだと思ったものを3つ以内で選んでください。特になければ空欄にしてください。

性別で見ると、「買い物などの日常生活の利便性」は女性の方が特に多く、一方、「商業などの街のにぎわい」は男性の方が多いです。



【性別でみた改善すべきこと】

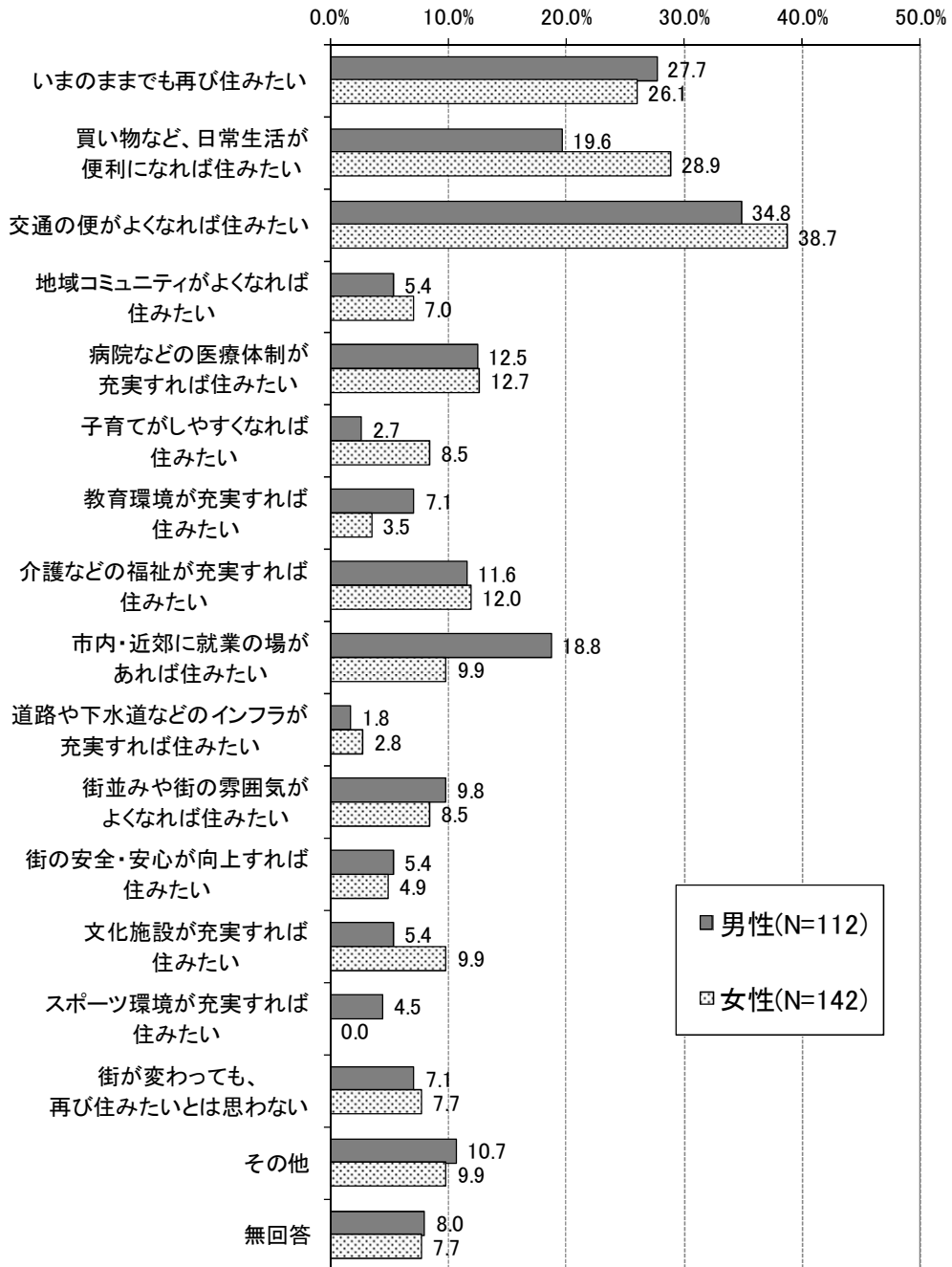
上位4項目について性別・年代別にみると、「商業などの街のにぎわい」は男性・女性を問わず、年齢が若いほど多いです。「買い物などの日常生活の利便性」は30歳代の男性、20～30歳代・60歳代の女性で多いです。「病院等の医療体制」は20～30歳代の男性、50歳代の女性で多いです。



【性別・年代別にみた改善すべきこと】

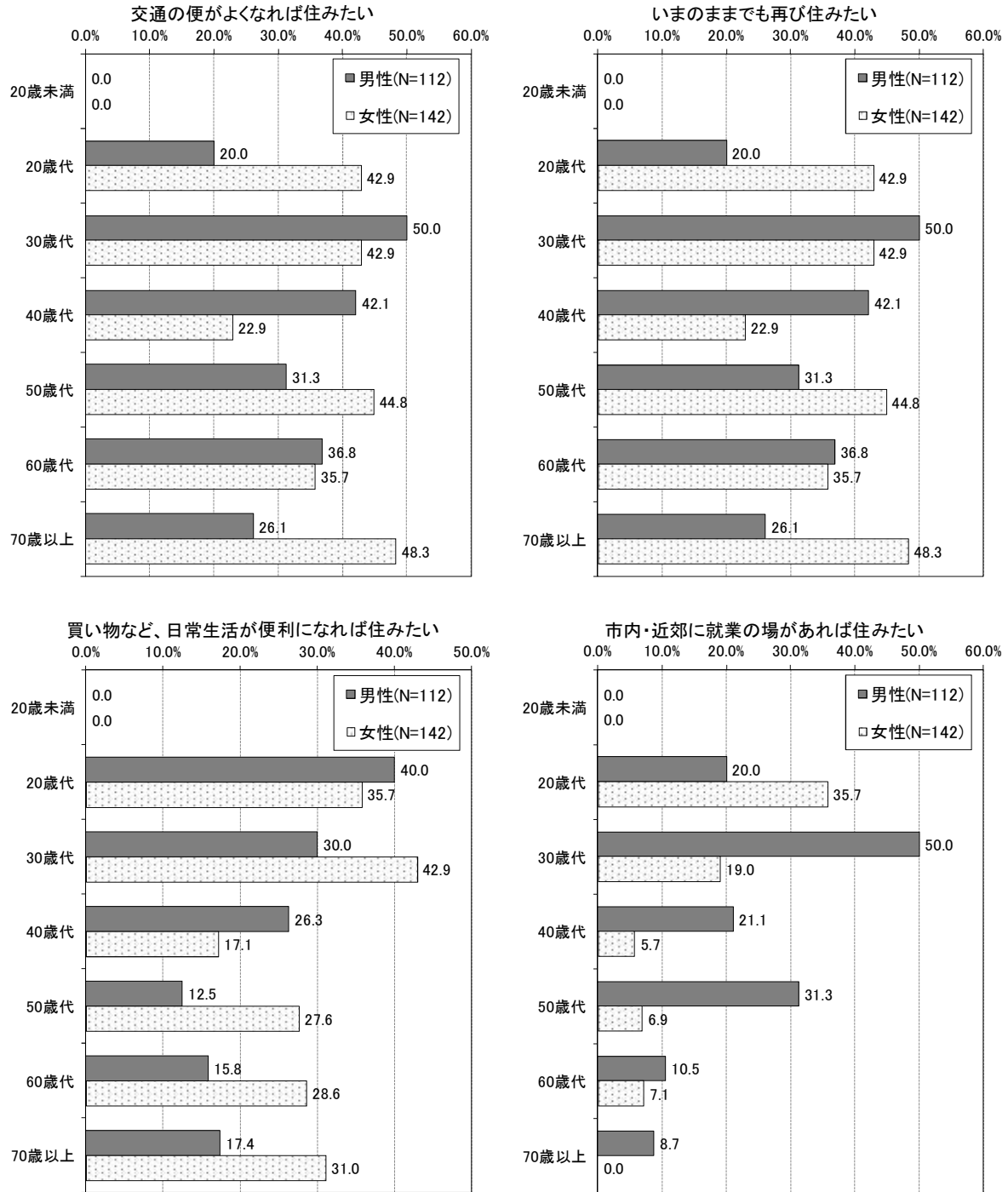
問13 青梅市がどのような街になれば、再び住みたいと思いますか。(〇は3つまで)

性別でみると、「買い物など、日常生活が便利になれば住みたい」「子育てがしやすくなれば住みたい」「文化施設が充実すれば住みたい」が男性よりも女性の方が多いです。男性の方が多いのは、「市内・近郊に就業の場があれば住みたい」「教育環境が充実すれば住みたい」「スポーツ環境が充実すれば住みたい」です。



【性別でみた再び住みたいと思えるまち】

上位4項目について、性別・年代別にみると、「交通の便がよくなれば住みたい」に関しては、男性は30～40歳代が多いのに対して、女性は40歳代以外は総じて多いです。「いまのままでも再び住みたい」も同様の傾向です。「買い物など、日常生活が便利になれば住みたい」に関しては、男性は20歳代から50歳代にかけて年齢が上がるにつれて少なくなります。女性は20～30歳代で特に多いです。「市内・近郊に就業の場があれば住みたい」は30歳代の男性、20歳代の女性で特に多いです。



【性別・年代別にみた再び住みたいと思えるまち(上位4項目)】

4. 地域別での分析

問 11 青梅市にお住まいになっていた時、次の項目についてどのように思っていましたか。

各項目を地域別にみると、「買い物などの日常生活の利便性」「交通の利便性」「病院などの医療体制」「商業や工業などの産業」「道路・下水道などインフラ整備」などの項目でばらつきがあり、総じて「西部」「北部」のスコアが低いです。

項目	買い物などの日常生活の利便性	交通の利便性	地域コミュニティ・近所づきあい	住宅条件（広さ・日当たり・家賃など）	病院などの医療体制
全体(N=349)	0.22	-0.05	0.09	0.30	0.21
中央部(N=138)	0.29	0.12	0.20	0.28	0.25
東部(N=183)	0.30	-0.11	0.02	0.28	0.25
西部(N=22)	-0.32	-0.43	0.00	0.34	-0.05
北部(N=6)	-0.64	-0.64	0.07	0.64	-0.43

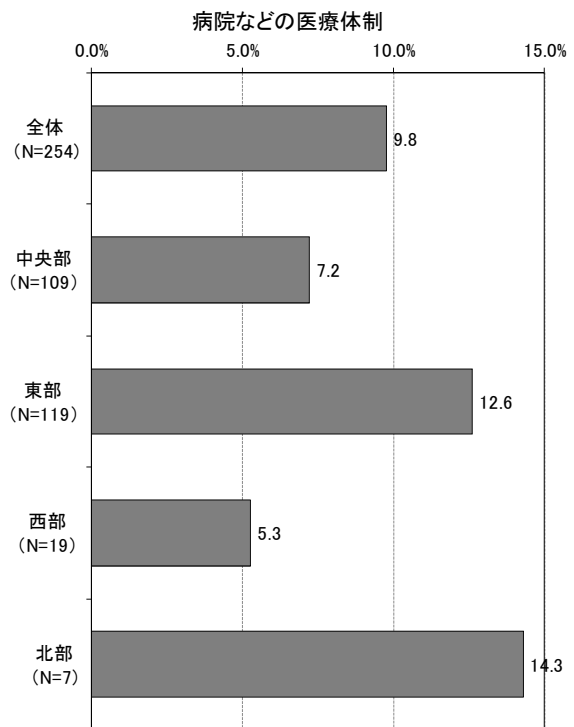
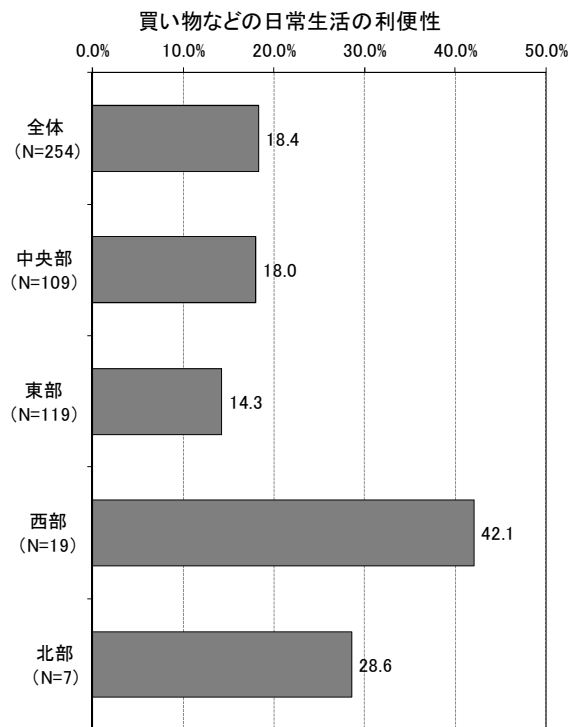
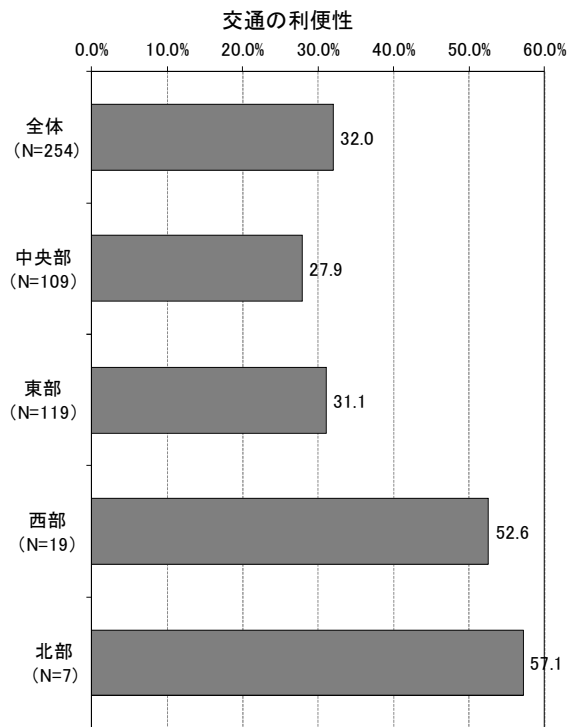
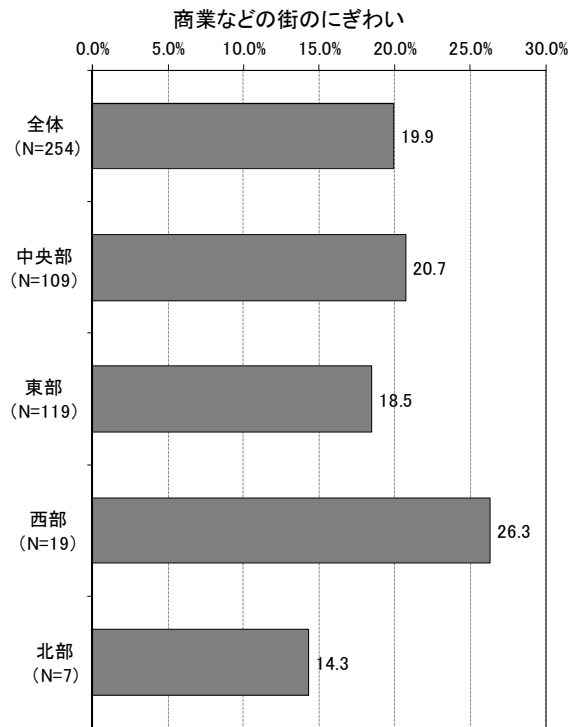
項目	子育て支援	教育環境	高齢者や障害者等のための福祉	緑・水辺などの自然環境	商業や工業などの産業
全体(N=349)	0.05	0.08	0.09	0.58	-0.10
中央部(N=138)	0.06	0.09	0.13	0.63	-0.01
東部(N=183)	0.05	0.06	0.05	0.50	-0.14
西部(N=22)	0.09	0.17	0.03	0.79	-0.24
北部(N=6)	-0.15	0.00	0.36	0.50	-0.57

項目	道路・下水道などインフラ整備	街並みや公園などの街の雰囲気	街の安全・安心（防犯・防災）	図書館・美術館などの文化施設	スポーツ環境
全体(N=349)	0.27	0.31	0.26	0.21	0.11
中央部(N=138)	0.33	0.37	0.30	0.28	0.15
東部(N=183)	0.29	0.26	0.21	0.14	0.10
西部(N=22)	0.11	0.37	0.34	0.32	0.06
北部(N=6)	-0.29	0.21	0.07	-0.21	-0.14

【地域別にみた各項目の平均スコア】

問 12 問 11 の 15 項目のうち、最も改善すべきだと思ったものを3つ以内で選んでください。
特になければ空欄にしてください。

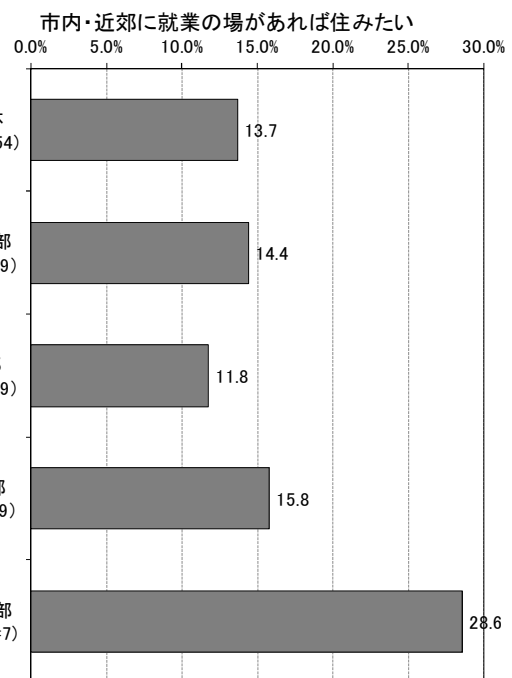
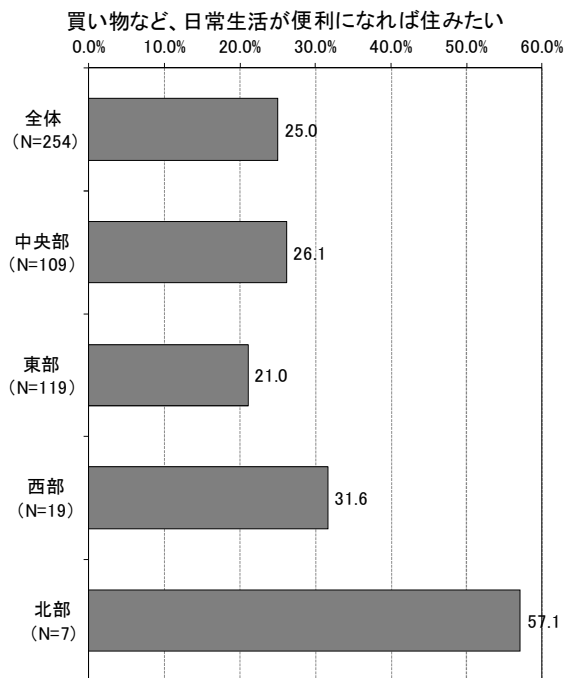
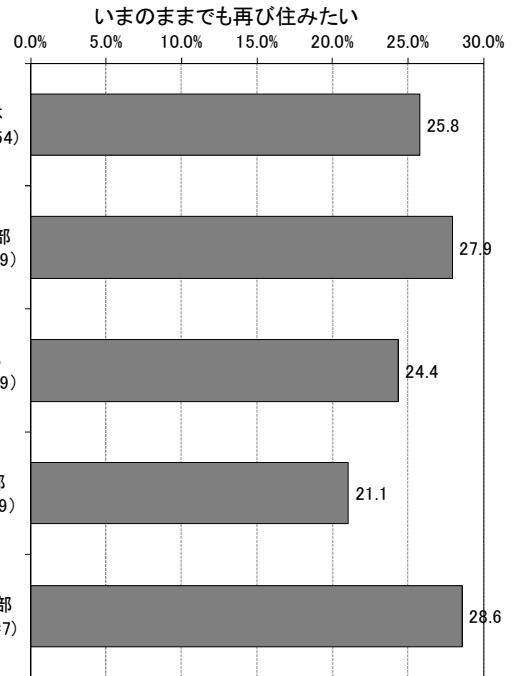
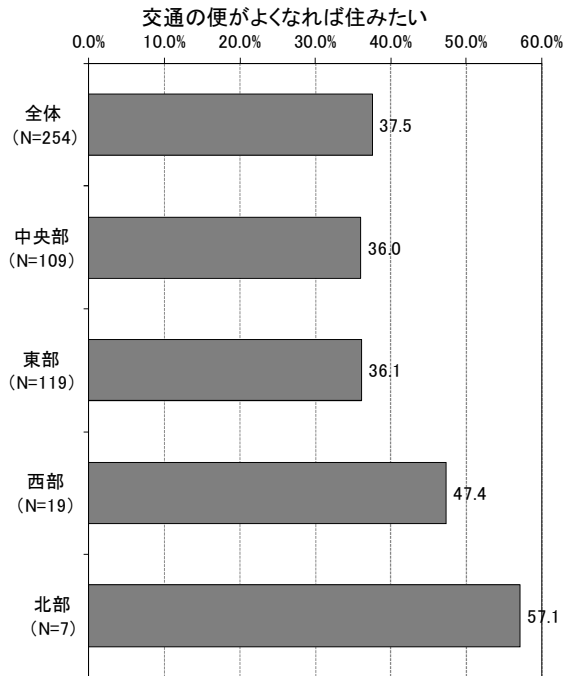
上位4項目を地域別にみると、「商業などの街のにぎわい」「買い物などの日常生活の利便性」は西部が特に多いです。「交通の利便性」は西部・北部が多いです。「病院などの医療体制」は東部・北部が多いです。



【地域別にみた改善すべき点】

問 13 青梅市がどのような街になれば、再び住みたいと思いますか。(〇は3つまで)

上位4項目を地域別にみると、「交通の便がよくなれば住みたい」は西部・北部で多いです。「いまのままでも再び住みたい」は総じて多いですが、西部がやや少ないです。「買い物など、日常生活が便利になれば住みたい」「市内・近郊に就業の場があれば住みたい」は北部が特に多いです。



【地域別にみた再び住みたいと思う街】